

要 覧

第 3 9 号

令和 3 年度

埼 玉 県 立 文 書 館

目 次

はじめに・重点目標	1
埼玉県立文書館の使命（ミッション）	2
I 概要	3
1 沿革	3
2 管理運営	4
1 組織	
2 職員	
3 年度別当初予算	
3 施設の概要	5
1 施設	
2 部門別床面積	
3 主要備品	
II 事業	6
1 令和3年度事業計画	6
1 行政文書収集・整理・保存事業	
2 古文書収集・整理・保存事業	
3 地図センター事業	
4 史料編さん事業	
5 閲覧利用事業	
6 調査・研究事業	
7 普及事業	
8 収蔵資料検索システム運用事業	
9 管理運営事業	
10 連携・協力・その他の事業	
2 令和2年度事業報告	11
1 行政文書収集・整理・保存事業	
2 古文書収集・整理・保存事業	
3 地図センター事業	
4 史料編さん事業	
5 閲覧利用事業	
6 調査・研究事業	
7 普及事業	
8 収蔵資料検索システム運用事業	
9 管理運営事業	
10 連携・協力・その他の事業	
3 年度別利用状況	17
4 収蔵資料概要	18
5 刊行物一覧	19
III 参考資料	20
1 収蔵資料内訳	20
1 行政文書	
2 古文書	
3 地図	
4 県史編さん資料	
5 複製資料	
2 条例・規則	29
3 各階平面図	33

はじめに

埼玉県立文書館は、埼玉に関する歴史的・文化的に価値の高い行政文書、古文書、地図などの資料を収集・整理し、県民共有の財産として保存・活用しています。

文書館は、県立図書館の内部組織として昭和44年に発足した後、条例制定（昭和50年）や独立館の新設（昭和58年）などを経て今日に至っています。平成21年には、当館収蔵の「埼玉県行政文書」（明治初年から昭和22年までの11,259点）が国の重要文化財に指定されるなど、全国に誇る実績を積み重ねてきました。

現在でも、文書の電子化やペーパーレス化、押印の廃止など、公文書を取り巻く社会情勢は大きな変化の中にあります。また、大規模な地震や台風などの災害を原因とした文書の散逸防止や劣化対策なども大きな課題です。平成29～30年度には、施設設備の老朽化と保存庫スペースの狭隘化に対応するため、大規模改修工事を行い、平成31年4月にリニューアルオープンいたしました。

文書館は、貴重な県民の文化遺産を着実に収集・保管し、過去と未来をつなぐ県の記憶装置としての重責を担うべく、今後も不断の努力を続けてまいります。

重点目標

- （１）古文書の整理と公開促進
- （２）埼玉県史料叢書の計画的刊行と編集作業
- （３）行政文書の適切な受入（収集）・保存・公開
- （４）地図資料の適切な収集・保存・公開と教育普及の推進
- （５）閲覧業務の効率的な運営と安心安全を踏まえたより良いサービス向上
- （６）文書館事業の見える化の推進
- （７）魅せる企画展、奥深い講座及び楽しんで学べる出前授業の実施
- （８）保存環境の整備及び資料の適切な管理と防災対策



埼玉県立文書館の使命（ミッション）

埼玉県立文書館は、埼玉に関する歴史的・文化的に価値のある行政文書、古文書、地図などの記録資料を収集し整理を行い、県民共有の財産として保存に努めています。これらの記録資料の活用を図るために様々な事業を展開し、教育、学術及び文化の発展に寄与して参ります。さらに、県民の方々が埼玉の歴史に触れ、埼玉への理解を深めることができる記憶装置として、運営を進めます。具体的には、次に掲げる5つの基本方針に従って文書館運営に努めます。

○守る

時代と社会、地域が急激に変化していく状況の中で、失われていく貴重な古文書や公文書、記録、地図などの記録資料を着実に収集・整理・保存します。

○伝える

文書館は過去と現在の記録資料を残し未来へとつなぐ記憶装置です。この記録資料を次の世代の人たちが歴史を踏まえて将来を考えるために、修史事業（史料編さん）を行い長く後世に伝えます。

○知る

収蔵資料情報をインターネットなどで公開し、検索できるよう利用拡充に積極的に取り組みます。利用者の知的好奇心を満足させるとともに、資料の持つ様々な情報を知っていただきながら関心をもってもらえるよう、職員は質の高いサービスと快適な空間を提供します。

○学び、つながる

ボランティアを育成して生涯学習活動の場を提供するとともに、児童・生徒・学生・教員はもとより、自治体、研究機関・大学などと広く連携・協力することにより幅広い人的交流や組織力を文書館運営に生かします。

○楽しむ

子どもたちに文書や地図の面白さを体感してもらうため、子供体験教室を実施します。また古文書解説講座をはじめとする各種講座や展示などを通じて、記録資料を見て・感じて興味を持ってもらう機会を広げます。さらに来館者の方に、快適な環境で利用していただけるよう施設管理に意を注ぎます。

I 概 要

1 沿 革

昭和44年4月1日

- ・**県立図書館に文書館を設ける**(昭和43年度に県立図書館(さいたま市浦和区高砂3丁目1番22号)の増築工事(地下1階地上3階1,323㎡)を行い、その増築部分を文書館とする。組織的には県立図書館文書課)

44年5月10日

- ・職員7人が配置される(課長・古文書係3人・行政文書係3人)

48年11月1日

- ・落成記念文書展を開催する(落成式:5月19日、閲覧業務開始:6月3日)

49年9月27日

- ・部課制が施行され、文書部(古文書課・行政文書課)とする
- ・埼玉県市町村史編さん連絡協議会(平成3年、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会と改称)が結成され、以後事務局を担当する

50年4月1日

- ・**埼玉県立文書館条例及び管理規則が施行され独立機関となる**

- ・庶務課を設ける。

51年4月1日

- ・専任の館長が置かれる

57年3月23日

- ・斎藤家中世文書10点が県指定文化財に指定される

57年11月30日

- ・安保文書37点、金子家(旧不動院)文書の一部12点が県指定文化財に指定される
- ・新館建築本体工事が竣工する(地下2階地上4階6,507㎡)

58年4月1日

- ・**所在地を現在地(新館)に変更する**

58年5月30日

- ・新館落成式を行う

58年6月1日

- ・閲覧業務等を開始する。新館落成記念文書展を開催する

59年10月25日

- ・全国歴史資料保存利用機関連絡協議会第10回全国大会を開催する

62年10月27日

- ・エントランスポーチ床面に地図レリーフを設置する

平成4年11月24日

- ・地図センターを設ける。地図センター開設記念式典を行う

6年3月15日

- ・『埼玉県史料叢書1 埼玉県史料一』が刊行される

7年4月1日

- ・県民部県史編さん室の業務の移管を受け、史料編さん課を設ける

8年3月19日

- ・赤堀文書2点、三戸文書2点、平岩文書2点が県指定文化財に指定される

10年2月25日

- ・『埼玉人物事典』を刊行する

15年3月18日

- ・足立家文書のうち栗橋開所日誌及び関係資料94点が県指定文化財に指定される。

15年4月1日

- ・課が廃止され、グループ制を導入する(館長・副館長・庶務担当・地図センター担当・古文書担当・行政文書担当・史料編さん担当)

18年3月17日

- ・埼玉県行政文書7,971点が県指定文化財に指定される

18年4月1日

- ・庶務担当を総務担当に改称する

19年4月1日

- ・行政文書担当を公文書担当に改称する

- ・電子公文書収集管理システムの運用を開始する

21年7月10日

- ・埼玉県行政文書11,259点が国の重要文化財に指定される

22年2月27日

- ・地図センターが日本国際地図学会(現・日本地図学会)の教育普及賞を受賞

29年3月24日

- ・小室家資料7,622点が県指定文化財に指定される

29年6月1日

- ・大規模改修工事にとまなう準備のため臨時休館及び仮事務所での暫定開館に入る(平成31年3月31日まで)

31年4月2日

- ・リニューアルオープン

令和2年2月29日

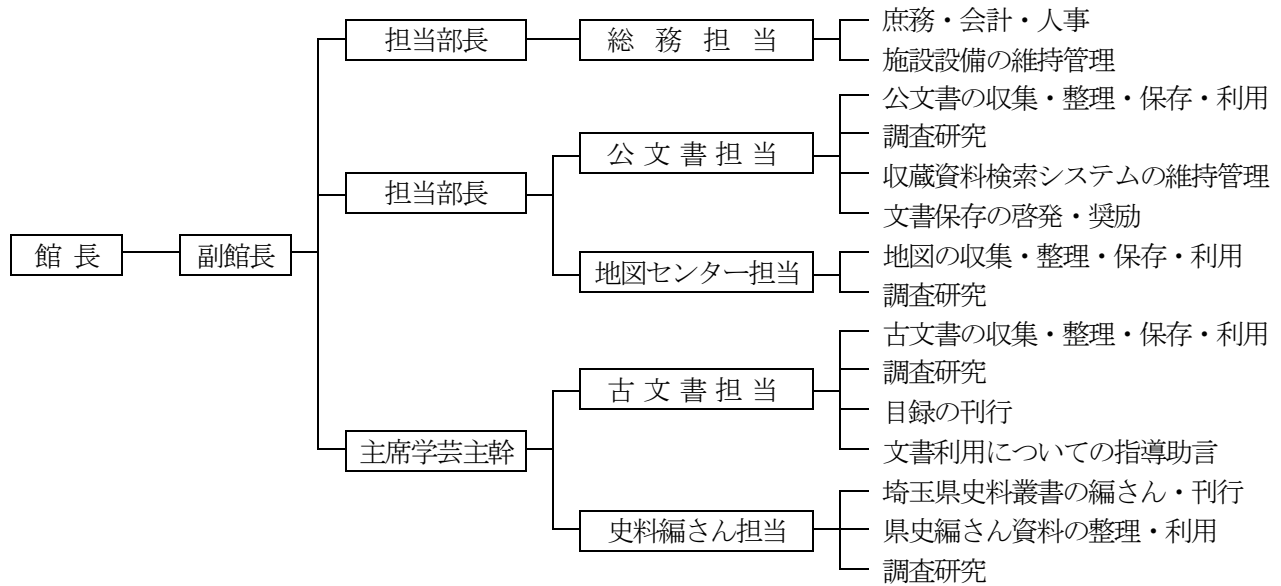
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館(令和2年5月18日まで)

令和2年12月24日

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館(令和3年3月21日まで)

2 管理運営

1 組 織



2 職 員（令和3年4月1日現在）

館 長 山 田 恵
副 館 長 柳 澤 智
主席学芸主幹 新 井 浩 文
担 当 部 長 高 橋 義 和
担 当 部 長 藤 川 奈美子

○ 総務担当

担 当 課 長 岩 城 侑 子
担 当 課 長 篠 崎 理 子
主 任 井 原 秀 実
主 事 宮 田 拓 弥
嘱託(会計年度) 山 崎 寿 子

○ 公文書担当

主任司書 小 林 幸 子
担 当 課 長 坂 野 武
主 任 森 谷 美 紀
学 芸 員 木 村 遼 之

嘱託(会計年度) 小 澤 梓
嘱託(会計年度) 山 田 玲 子

○ 地図センター担当

担 当 課 長 小 澤 善 彦
嘱託(会計年度) 竹 内 竜 馬

○ 古文書担当

担 当 課 長 関 根 均
学 芸 員 大 橋 毅 顕
学 芸 員 木 暮 咲 樹
学 芸 員 村 田 駿

○ 史料編さん担当

主任専門員 太 田 富 康
学 芸 員 駒 見 敬 祐
学 芸 員 沖 山 愛 海
嘱託(会計年度) 實 松 昌 子
嘱託(会計年度) 森 田 順 子

3 年度別当初予算

(単位 千円)

事業名	年度	元年度	2年度	3年度
文書館管理運営費		11,367	8,456	8,319
行政文書収集・整理・保存事業		3,490	1,387	1,255
古文書収集・整理・保存事業		3,250	3,390	3,472
地図センター事業		857	810	1,011
史料編さん事業		9,249	2,200	2,162
収蔵資料検索システム運用事業		2,457	2,501	4,429
計		30,670	18,744	20,648

3 施設の概要

1 施設

所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂 4 丁目 3 番 18 号
用途地域	商業地域 建ぺい率 80% 容積率 400%
防火指定	準防火地域
敷地面積	1,776.70 m ²
建築面積	1,164.00 m ²
延床面積	6,507.28 m ²
建ぺい率	65.51%
容積率	366.26%
建物高さ	14.5m
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)コンクリート構造 地下 2 階 地上 4 階 塔屋 1 階

2 部門別床面積

部門	室名	面積 (m ²)	百分比 (%)	部門	室名	面積 (m ²)	百分比 (%)
閲覧	文書閲覧室 特別閲覧室 地図閲覧室 休憩コーナー	395	6.07	管理	館長室 事務室 更衣室 1・2 清掃員控室 消耗品保管庫 ハロンガス室 電気室 機械室 発電機室 空調機械室 1～9 塔屋	819	12.58
研修	講座室 1・2 講座準備室	205	3.15				
展示	展示室 展示準備室	169	2.6				
作業	燻蒸室 文書修復室 荷解室 文書搬入スペース ボランティア控室 撮影室 資料調査室 調査相談室 公文書整理室 図書整理室 古文書整理室 編集室 地図整理室	471	7.24				
				共通	通路 トイレ 湯沸室等	1,082	16.63
				その他	熊谷図書館浦和分室	52	0.8
保存	保存庫 1～11 貴重文書保存庫 1・2 フィルムテープ保存庫 資料保管庫 1・2・3・4 行政資料参考図書室	3,314	50.93	合計		6,507	100

3 主要備品

集密書架 (棚数 35,691、総延長約 30km)
 展示ケース (19 台)
 くん蒸器 (1 台)
 閲覧机 (43 台)・カウンター (2 台)

Ⅱ 事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和２年度当初は前年度２月２９日から引き続き臨時休館状態であった。５月１９日に開館したものの、緊急事態宣言等に基づく国及び県の要請に従い、開館時間の短縮や予約制による閲覧対応、事業の縮小・中止等による拡大防止措置を図る運営が年度末まで継続した。（令和２年１２月２４日～令和３年３月２１日は臨時休館）

令和３年度に入っても新型コロナウイルス感染は収まらず、４月１６日には、さいたま市全域がまん延防止等重点措置区域に指定された。このため、引き続き国及び県の要請に従い、感染状況等に応じて必要な措置を図りながら事業を実施する。

１ 令和３年度事業計画

１ 行政文書収集・整理・保存事業

- (１) 第１種文書（１１年以上保存）の受入
平成２２年度完結文書について、知事部局及び企業局等から管理委任を受け、また、教育局等からは随時引継ぎを受け、整理を行う。
- (２) 有期限文書（歴史的資料）の選別・収集
第２種から第６種文書その他の記録の中から、歴史的に重要と認められるものを評価選別し、知事部局等から移管を、教育局等から引継ぎを受ける。
- (３) 有期限文書（歴史的資料）の利用提供
移管又は引継ぎを受けた文書等の利用提供のため、主務課と公開の可否について協議を行う。また、完結後３０年又は５０年後に公開を予定して収集した歴史的資料について、主務課との利用協議を計画的に行い、閲覧公開を促進する。
- (４) 行政刊行物の収集・整理
県庁各課所が刊行した行政刊行物を収集・整理し、県民の利用に供する。
- (５) 劣化防止対策
新たに受け入れた文書をくん蒸するなど、適切な保存管理を行う。
- (６) 大正・昭和戦前期文書原本保全事業（総務部文書課執行委任）
管理委任を受けている第１種文書のうち、経年劣化により傷みが激しい大正期及び昭和戦前期文書について、必要に応じて修理を実施するとともに、マイクロフィルム撮影及び閲覧用の電磁的記録の作成（デジタル化）などを行う。

２ 古文書収集・整理・保存事業

- (１) 収集
県内各地に所在する歴史的に重要と認められる古文書について、市町村とも連携を図りながら全県的な視点から収集・保存に努める。
- (２) 整理・公開の促進
埼玉県に関わる貴重な古文書を寄贈や寄託により数多く収集し、保存している。これらの古文書の整理を計画的に進め、公開を促進するとともに、『収蔵文書目録 第６０集 古沢家文書目録（２）』を刊行する。また、収蔵資料検索システムへの検索データ搭載を進める。
- (３) 重要古文書デジタル化
収蔵文書のうち利用頻度が高く原本保全の必要がある文書について、デジタル化し県民の利用に供する。
- (４) 劣化防止・補修
劣化が顕著な文書を中性紙の封筒に入れて保存する。また、破損の著しい収蔵文書の補修を行う。

3 地図センター事業

- (1) 収集・整理
国、県及び県内市町村等が作成した埼玉県域にかかわる地図等を体系的に収集、整理し、利用に供する。
- (2) 保存
収蔵地図のデジタル化を計画的に進める。
- (3) 劣化防止対策
河川台帳実測図等について、デジタル化に向けた補修作業を行う。

4 史料編さん事業

- (1) 『埼玉県史料叢書』の編集・刊行
 - ア 編集企画委員会及び編集会議の開催
編集刊行の全体計画を審議する編集企画委員会及び各部門の編集会議を開催する。
 - イ 史料叢書の編集・刊行
第28回配本として、『埼玉県史料叢書24 小室家文書三 五代小室元長日記』を編集・刊行する。
 - ウ 続刊の刊行準備
『埼玉県史料叢書25 栗橋関所足立家雑事聞書(仮)』の刊行準備を進める。
- (2) 資料の収集・調査・研究
編さん刊行計画に合わせ、各時代の関連資料の収集・調査・研究を進める。
- (3) 編さん資料の公開
県史編さん資料について、順次整理を進め閲覧利用に供する。

5 閲覧利用事業

- (1) 閲覧及び調査相談・複写利用
文書館の中心業務として閲覧者へ行政文書、古文書、地図等の資料の提供を行う。また、調査研究のための照会・相談に応じるとともに、資料の保存に影響を及ぼさない範囲で複写の利用に供する。
- (2) 資料の貸出、掲載等
収蔵資料は県内外の博物館・資料館等の展示会へ貸し出すほか、刊行物等への掲載許可などを行い積極的な活用を図る。また、県職員の事務遂行のために必要とする文書の利用について積極的に協力する。
- (3) 参考図書・雑誌の収集・整理
調査・研究の参考となる図書や雑誌等を収集・整理し、県民の利用に供する。
- (4) 特別整理
 - ・特別整理期間(春季) 5月13日(木)～5月19日(水)
 - ・特別整理期間(秋季) 10月12日(火)～10月21日(木)
- (5) 館内整理日
収蔵資料について毎月末日(開館する土・日曜日、休館する月曜日・祝日等を除く)に館内整理日を設け、整理や点検を行う。
 - ・4月30日(金)、6月30日(水)、8月31日(火)、9月30日(木)、11月30日(火)、3月31日(木)

6 調査・研究事業

(1) 県内の文書所在状況調査

県域に所在する文書資料の保存と活用を図るため、文書調査員を委嘱するとともに、市町村教育委員会等と連携協力し、所在状況の確認調査や散逸の防止にあたる。

(2) 『文書館紀要』の編集・刊行

文書館の業務や収蔵資料に関する調査研究の成果を『文書館紀要』第35号としてまとめ、県民の利用に供する。

7 普及事業（新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止・変更する場合がある）

(1) 講座・講習会の開催

行政文書、古文書、地図などへの理解を深める講座・講習会を次のとおり開催する。

講座・講習会名	対象者	開催期日	会場
古文書講座・入門編	県民一般	(春季) 4月27日・5月6日・11日 (夏季) 6月3日・10日・17日 (冬季) 1月13日・20日・27日	文書館
古文書講座・中級編	県民一般	11月11日・18日・25日	文書館
古文書解読講習会	県民一般	8月25日・26日	県民活動総合センター
地図教室	県民一般	11月21日	日光御成道鳩ヶ谷宿等
文書資料取扱講習会	県・市町村職員等	2月2日・3日	文書館

(2) 企画展の開催

収蔵文書の活用を図るとともに、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、行政文書、古文書、地図資料の展示を通じて、館の役割や機能並びに埼玉の歴史と文化をわかりやすく紹介する。

- ・「埼玉スポーツものがたり」 7月1日(木) ～ 9月5日(日)
- ・「埼玉の黎明」 9月28日(火) ～ 11月28日(日)
- ・「古物を伝える－好古家たちの埼玉－」 12月14日(火) ～ 2月13日(日)
- ・「お宝地図－文化財マップの世界－」 3月8日(火) ～ 5月8日(日)

(3) 子供埼玉ものづくり体験教室の開催

子供向けの体験教室、地図教室等を実施し、体験を通じて文書館の果たす役割を伝える。

内 容	対 象 者	開催期日	会 場
巻物づくり	小学校1年生以上	7月27日	文書館
和本づくり	小学校1年生以上	7月28日	文書館
はんこづくり	小学校1年生以上	7月29日	文書館
子供地図教室 (立体地図作り)	小学校1年生以上	7月30日	文書館
子供地図教室 (フィールドワーク)	小学校3年生以上	11月7日	文書館、別所沼公園ほか

(4) 学校との連携

ア 教材資料の提供等

授業で活用できる収蔵資料の写真やその解説、学習指導案などをHPへ掲載し、教材研究のための資料提供などを積極的に行う。

イ 小中高大生の受け入れ及び小中学校等への職員派遣等

社会科等の教科学習の場として、また中学生・高校生の社会体験学習、大学生等の実習の場とする。児童生徒学生等を積極的に受け入れるとともに、授業の補助者や体験活動の指導者として、要請に応じて小中学校等に職員を派遣するなど、学校との連携を強化する。

ウ 博物館実習生・アーカイブズ実習生の受け入れ等

学芸員養成課程を開講している各大学、アーカイブズ機関での実習を単位取得条件としている各大学（院）からの要請に基づき、実習生を受け入れる。

エ 教員研修

総合教育センター等の教育機関と連携し、要請に応じて教員の研修に職員を派遣する。

8月10日（火）中学校教員中堅教諭等資質向上研修

8月20日（金）高等学校教員中堅教諭等資質向上研修

8月27日（金）高等学校教員中堅教諭等資質向上研修

8 収蔵資料検索システム運用事業

行政文書・古文書・県史編さん資料・地図等の収蔵資料の目録情報をインターネットを通じて検索できるシステムの運用を行うとともに、データを随時追加・更新する。さらに、埼玉全県航空写真及び歴史的資料のうちの河川台帳付図の画像をインターネットで公開し、広く県民の利用に供する。

9 管理運営事業

(1) 組織の運営及び施設の維持管理

歴史資料として重要な行政文書、古文書等を適切に保存管理し、県民の利用に供するため、業務を円滑に運営するとともに施設設備の適正な維持管理に努める。

(2) 広聴・広報

アンケートや利用者の意見などを基に、県民のニーズを的確に把握し業務の運営・改善に役立てる。また、ホームページやTwitter、YouTubeなどを活用し、情報発信を積極的に行う。

10 連携・協力・その他の事業

(1) 県内市町村等との連携・協力

記録資料の保存・活用に関する市町村への支援体制の充実を図るとともに、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会（略称：埼玉協）の事務局として、地域史料実務研修会、主管課長等研修会等の企画・実施や会報の刊行などを行う。研修会等はZoomによるオンライン開催を導入する。

また、市町村等との共催で歴史講座や古文書講座を行う。

(2) 県立博物館、県立図書館との連携・協力

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた県立博物館等施設8館の合同企画に参加し、ホームページやチラシによる一体的な広報を図る。

また、館内に設置されている県立熊谷図書館浦和分室をとおして県立図書館との連携・協力を図る。

(3) ボランティアの育成及び活動支援

ア 文書資料保存活動ボランティア

県民から募集した文書資料の簡易補修等を行うボランティアを、研修等の実施を通して

技術の向上を図りながら育成し、県民のボランティア活動を支援するとともに、資料の保存の充実を図る。

イ 子供向け事業ボランティア

児童生徒の体験学習を支援するボランティアを県民から募集し、その活動の充実を図る。

(4) 国・都道府県等関連施設との連携・協力

国立公文書館をはじめ、各都道府県等の文書館や関連団体との連携・協力を行い、文書資料の適切な保存・活用に努める。

(5) 生涯学習支援

県政出前講座、公民館事業等での講師など、職員の専門性を活かした生涯学習支援を行う。

(6) 全史料協関東部会

全史料協関東部会の会長事務局として運営を行う。

2 令和2年度事業報告

1 行政文書収集・整理・保存事業

(1) 第1種文書（11年以上保存）の受入

ア 受入

新たに管理委任を受けた第1種文書は、完結後10年を経過した平成20年度完結文書等9,133点である。

管理委任の内訳は、知事部局等本庁5,468点、知事部局地域機関3,374点、教育局287点、警察本部4点である。部局等別の点数は、次のとおりである。

企画財政部	7 課	197 点	保健医療部	7 課	427 点	収用委員会事務局	13 点
総務部	5 課	639 点	産業労働部	10 課	251 点	会計管理者	2 点
県民生活部	6 課	40 点	農林部	8 課	251 点	知事部局地域機関	
危機管理防災部	3 課	810 点	県土整備部	4 課	422 点	3 部 19 所	3,374 点
環境部	6 課	412 点	都市整備部	8 課	736 点	教育局	4 課 287 点
福祉部	8 課	1,164 点	労働委員会事務局		104 点	県警本部	3 課 4 点

イ 整理

管理委任を受けた文書について、登録番号順の台帳を作成し、9,133 件のデータを作成した。

(2) 有期限保存文書（歴史的資料）の選別・収集・利用

ア 収集・整理

新たに収集・整理を行った文書は合計3,235点である。内訳は第2～4種（10～3年保存）の廃棄決定文書のうち、歴史的資料として重要と認められるものを知事部局等の文書課から2,948点を移管し、教育局の4課から287点を引継ぎ、整理した。

その他、組織改正に基づき廃止された公印を知事部局から7点及び教育局から7点を受け入れた。

イ 公開

新たに公開した文書は1,966点である。内訳は平成26年～28年度にかけて移管協議が終了し、登録、整備、配架だけ引き継がれた震災資料の一部46点、令和2年度に受け入れ登録した294点、個別移管1,426点、東日本大震災関連文書（H29～R2収集）197点、文書館文書3点である。

(3) 行政刊行物の収集・整理

県政資料登録制度と県政情報センター等からの移管により、埼玉県行政刊行物977点を収集し、整理した。

(4) 劣化防止対策

新たに受け入れた文書をくん蒸するなど、適切な保存管理を行った。

(5) 大正・昭和戦前期文書原本保全事業（総務部文書課執行委任）

文書館が収蔵する大正・昭和戦前期文書の原本の保全を図るとともに、文書を利用する県民等の利便性向上を図るため、これらの文書のマイクロフィルム撮影及びその複製電子画像データを作成した。令和2年度は昭和6年～7年の37冊について再製本及び17,109コマの撮影・画像データの作成を行った。

2 古文書収集・整理・保存事業

(1) 収集

令和2年度に収集した文書は寄贈5件16,678点である。

なお、*は寄託から寄贈になった文書群。

文書群名	旧所在地	内 容	点 数
《寄 贈》			
小山氏収集文書	群馬県前橋市	唐沢堀開削反対運動に係る原文書など	14点
小野氏収集文書	さいたま市	県内に関する古文書で、刊行物や拓本など	25点
根岸（宗）家文書	深谷市	近世榛沢郡鉢形領小前田の有力者として知られる根岸家に伝わった文書など	1,345点
古沢家文書	熊谷市	古沢家に関する私文書、一般文書、書状など	13,214点
*八塩家文書	さいたま市	川越藩祈禱所としての関係文書、林蔵院廃寺後の八口神社、八塩家関係文書など	2,080点

(2) 整理・公開の促進

古沢家文書13,214点の古文書を整理し、『収蔵文書目録 第59集 古沢家文書目録（1）』を編さん、刊行した。

あわせて、収蔵資料検索システムに目録データを掲載し、整理が終了した各文書群を公開した。

複写本により公開している収蔵古文書について、複写本番号を明記する収蔵資料検索システムの整備を行った。

(3) 重要古文書複本の作製

当館が収蔵する小室家文書を撮影し、DVD2枚を作成した。

(4) 劣化防止対策・補修

ボランティアによる文書資料保存活動を実施し、虫損文書8点37枚の裏打ち補修を行った。

3 地図センター事業

(1) 収集

収集した地図類は合計9,616点で、内訳は次のとおりである。

・県 作 成 地 図	24点	・冊 子 地 図	25点
・市 町 村 作 成 地 図	574点	・航 空 写 真	8,802点
・各 種 地 図	159点	・国 土 地 理 院 作 成 地 図	32点

(2) 整理・公開

新たに収集した地図類の整理を行うとともにデータ入力及び目録作成を行い、保存庫への配架を完了した。

4 史料編さん事業

(1) 『埼玉県史料叢書』の編集・刊行

『埼玉県史料叢書』では、埼玉県に関する歴史資料の保存と活用を図り、本県における歴史・文化の地域的特色を明らかにするために、特に重要な公文書及び古文書等を体系的に編集・刊行している。

ア 編集企画委員会及び編集会議の開催

編集刊行の全体計画を審議する編集企画委員会（1回）、令和2年度刊行の第23巻のための近世部門編集会議（2回）を開催した。

イ 史料叢書の編集・刊行

第27回配本として、第23巻「小室家文書二 四代小室元貞日記」A5判・本文512頁・750部を編集・刊行した。

ウ 続刊の刊行準備

「小室家文書三」等の刊行準備を進めた。

(2) 資料の収集・調査・研究

刊行計画に合わせ、足立家文書の雑書・風聞書等関係史料の調査・研究を行った。

(3) 県史編さん資料の公開促進

公開に向け、準備を進めた。

5 閲覧利用事業

(1) 閲覧及び調査相談・複写

ア 閲覧

文書館の中心業務として行政文書、古文書、地図等の資料の閲覧サービスを行った。また、調査研究のための照会・相談に応じるとともに、資料の保存に影響を及ぼさない範囲で複写サービスを行った。

利用者数及び利用点数等、閲覧の状況については、17頁を参照。

イ 調査相談

来館者及び文書・電話等による資料等に関する照会・相談565件に対応し、利用者の調査研究活動の援助を行った。

ウ 複写

調査研究の用に供するため、利用者の求めに応じ、複写サービスを行った。複写件数等については、17頁を参照。

(2) 資料の貸出、掲載等

展覧会への貸出や出版物等への掲載に利用された収蔵文書は104件664点であった。これにより、当館の収蔵資料が広く公開・活用された。

(3) 参考図書・雑誌の収集・整理

ア 新たに受け入れた参考図書は621冊で、その内訳は、購入57冊、寄贈564冊である。この他、県内外からの寄贈及び購入により雑誌等定期刊行物を受け入れた。

イ 新たに収集した図書資料及び雑誌等定期刊行物の整理及びデータ入力を行った。

6 調査・研究事業

(1) 県内の文書所在状況調査

県と市町村が相互に連携・協力し、県域に所在する文書資料の保存と活用を図るため、学識経験者6名に広域調査員を委嘱し、文書調査員会議を開催した。

(2) 文書館紀要の編集・刊行

文書館収蔵資料に係わる研究論文等5本を収録した『文書館紀要』第34号を3月19日に刊行した。

7 普及事業

(1) 講座・講習会の開催

講座・講習会名	講 師	会 場	開催期日	参加者数
古文書講座・入門編	当館職員	文書館講座室	4月28日	中止
			5月 7日	
			5月14日	
			6月 4日	
			6月11日	
			6月18日	
			1月14日	
			1月21日	
			1月28日	
古文書講座・中級編	当館職員	文書館講座室	11月 5日	25人
			11月12日	25人
			11月19日	26人
古文書解読講習会	当館職員	県民活動総合センター	8月26日	32人
			8月27日	33人
文書資料取扱講習会	当館職員 木村 遼之	文書館講座室	2月 3日	中止
	文書資料保存ボランティア	文書館講座室	2月 4日	中止
地図教室	国土交通省荒川上流河川事務所職員 当館職員	彩湖自然学習センター	11月 8日	19人
歴史講座 「報道写真でふりか える埼玉の戦後史」	立教大学名誉教授 及川慶喜 『埼玉県史料叢書』編集企画委員	文書館講座室	10月31日	22人

(2) 企画展の開催

	展示名	期間	観覧者数
企画展	「生活に役立つ地図」	7月 1日 (水) ～ 9月 6日 (日)	259 人
	「編さんのお仕事－史料編さんの四半世紀－」	9月23日 (水) ～ 11月20日 (金)	140 人
	「花押と印章 × サインとはんこ」	12月 8日 (火) ～ 12月23日 (水) *臨時休館のため会 期途中で中止	75 人
	「川の地図」	3月17日 (火) ～ 4月28日 (水)	153 人

(3) 文書館子供体験事業の開催

内 容	開 催 日	会 場	参加者数
子供体験教室 (巻物づくり・和本づくり・はんこづくり)	7月21, 22, 28日	文書館講座室	中止
子供地図教室 (立体地図)	7月29日 (午前・午後)	文書館講座室	中止
子供地図教室 (フィールドワーク)	10月11日 (午前)	別所沼公園ほか	17人

(4) 学校との連携

ア 教材資料の提供等

- ・ホームページへの教材、学習指導案例掲載 38件
- ・教員研修会等への講師派遣 1回 39人

イ 小中高大学生の受入・講師派遣

- ・社会 (職場) 体験学習 0校 0人
- ・出前授業等 2回 115人
- ・大学生の受入 9校 12人

ウ 社会教育施設等への講師派遣 1回 19人

8 収蔵資料検索システム運用事業

収蔵する行政文書・古文書・県史編さん資料・地図等の収蔵資料の目録情報を検索するとともに、航空写真等の画像を閲覧できるシステムを運用し、年間で100,960件のアクセスがあった。

9 管理運営事業

(1) 組織の運営及び施設の維持管理

歴史資料として重要な行政文書、古文書等を適切に保存管理し、県民の利用に供するため、施設設備の安全確認及び修繕を行うなど、より適正な維持管理に努めた。

(2) 広聴・広報

アンケートの実施により利用者の意見や要望を把握するとともに、事業の効果を検証し改善に努めた。

また、当館のホームページやTwitterの充実を図り、情報の発信を積極的に行った。その結果、ホームページへは285,473件のアクセスがあった。

10 連携・協力・その他の事業

(1) 県内市町村等との連携・協力

埼玉県地域史料保存活用連絡協議会

事務局として各種研修会等の企画及び実施、会報の刊行等を行った。

・総	会	書面による表決			
・地域史料実務研修会	① 7月15日	埼玉県立文書館	参加	29人	
	② 7月16日	戸田市郷土博物館	参加	34人	
・アーキビスト認証に関する説明会	7月16日	戸田市郷土博物館	参加	29人	
・主管課長等研修会	10月23日	幸手市郷土資料館	参加	30人	
・視 察 研 修 会	1月31日	寒川文書館（神奈川県寒川町）		中止	
		遊行寺宝物館（神奈川県藤沢市）		中止	

・会報第47号の刊行

(2) ボランティアの育成及び活動支援

文書資料保存活動ボランティア

文書資料の補修技術の研修を受けたボランティアにより、当館に所蔵されている古文書のうち、閲覧に供するために修復が必要な文書について簡易補修を行い、資料保存の充実を図った。

今年度は、8名がボランティア登録して、年間19日間活動し、8点37枚の補修を行った。

(3) 博物館・アーカイブズ実習生の受入 9大学 12人

(4) 国・都道府県等関連施設との連携・協力

国立公文書館をはじめとする各都道府県等の文書館や関連団体との連携・協力を行い、文書資料の適切な保存活用に努めた。

ア 国立公文書館主催「アーカイブズ研修Ⅲ」（講師派遣・研修受入）

イ 全資料協関東部会 副会長館として会の運営に携わる。

3 年度別利用状況

年 度			28	29	30	元	2
開 館 日 数			275	165	182	279	179
登 録 者 数			2,223	745	573	523	167
閱 覧 者 数	文 書 閱 覧 室	一 般	2,066	642	374	1,693	701
		学 生	305	112	92		
		県 職 員	1,431	836	644	768	772
		小 計	3,802	1,590	1,110	2,461	1,473
	地 図 閱 覧 室	一 般	634	216	92	825	189
		学 生	38	7	1		
		県 職 員	58	7	3	15	16
		小 計	730	230	96	840	205
	計		4,532	1,820	1,206	3,301	1,678
	施 設 見 学 者 数 等			3,878	4,923	3,411	4,902
展 示 観 覧 者 数			7,216	1,081	0	6,136	509
講 座 参 加 者 数			1,310	1,117	1,695	2,219	275
利 用 者 合 計			16,936	8,941	6,312	16,558	3,552
閱 覧 点 数	行 政 文 書		20,336	13,438	6,504	10,466	7,828
	古 文 書		18,302	9,087	885	11,753	7,110
	地 図		3,625	1,137	305	2,586	953
	計		42,263	23,662	7,694	24,805	15,891
複 写 枚 数			234,176	128,881	30,712	104,764	64,075
調 査 相 談 件 数			223	205	99	473	565

4 収蔵資料概要（令和3年3月31日現在）

1 行政文書・古文書・地図等

本館に収蔵されている資料の概要は次のとおりである。行政文書・古文書・地図・県史編さん資料・複製資料については、それぞれの詳細を、巻末の「Ⅲ 参考資料」（20～28頁）に掲げた。

区 分	所蔵数	内 訳	備 考
行政文書	228,942	第1種文書 175,339	戦前期文書（明治期） 3,324
			（大正期） 1,957
			（昭和期） 2,690
			戦後期文書（知事部局等本庁） 110,886
			（知事部局地域機関） 40,359
			（企業局） 2,932
			（教育局等） 12,416
古文書	448,658	武家文書 4,612 寺社文書 23,022 村方文書 381,799 団体文書 5,942 個人文書 2,272 収集文書 31,011	（県立学校） 748
			（警察本部） 27
			マイクロフィルム 886
			第2～5種文書 50,537
			公印 2,180
			全部局の有期限文書（歴史的資料）
地 図	91,272	埼玉県作成地図 6,432 県内市町村作成地図 23,271 国土地理院作成地図 19,191 各種地図 1,857 冊子地図 633 埼玉全県航空写真 24,089 国土地理院等撮影空中写真 15,799	25 件 大名・旗本等に関する文書
			28 件 寺院・神社等に関する文書
			200 件 名主・戸長等に関する文書
			8 件 近現代の団体に関する文書
			19 件 個人に関係した文書
			61 件 個人が収集した文書・地図等
県史編さん資料	46,465	複写本 8,436 拓本類 684 写真資料 35,467 マイクロフィルム 1,878	復刻版地図等含む
			各省庁、県外行政機関、市販等の地図
			国・県作成の冊子型地図
			昭和41、45、50、55、60、平成2、7年度撮影ほか
複製資料	24,467	複写本 24,148 影写本 41 レプリカ 278	古文書及び記録類
			主に中世の金石文資料
マイクロフィルム	8,267	ロールフイルム	
合 計	848,071		

（注）単位は、マイクロフィルムは巻、その他は全て点である。

2 その他の資料

行政刊行物、参考図書、逐次刊行物がある。

5 刊行物一覧

1 収蔵文書目録

1	町田家Ⅰ～Ⅳ	昭和40. 3～41. 3
2	根岸家	昭和42. 3
3	平山家	昭和43. 3
4	諸井家	昭和44. 3
5	加藤家・藤井家・稲生家	昭和45. 3
6	会田家・相沢家	昭和46. 1
7	野中家・新井家	昭和47. 3
8	諸家Ⅰ	昭和47.10
9	白石家・浅見家	昭和48.11
10	土生津家	昭和49.12
11	鈴木家	昭和50. 1
12	平川家・中島家・小林家	昭和50. 9
13	宇野家・大熊家	昭和51.10
14	篠崎家・久保家	昭和52.10
15	平山(小)家・鬼久保家・吉田(実)家	昭和53.12
16	諸家Ⅱ	昭和55. 2
17	堀口家・長谷川家・船川家	昭和56. 1
18	森田家・野口家	昭和57. 2
19	坂東家・田中家・猪鼻家	昭和58. 2
20	西角井家	昭和60. 3
21	諸家Ⅲ	昭和60. 3
22	林家	昭和61. 3
23	武笠家・厚沢家・若谷家	昭和61. 3
24	長嶋家・松岡家	昭和63. 3
25	田中(恭)家・根岸(浩)家・山口家	昭和62. 3
26	田口(栄)家・中川家	昭和63. 3
27	諸家Ⅳ	昭和63. 3
28	明星院・奥貫家・井上家	平成 1. 3
29	川島家・田部井家	平成 2. 3
30	藤城家・小島(栄)家・増田家	平成 3. 3
31	橋本明氏収集	平成 4. 3
32	大熊(正)家	平成 5. 3
33	斎藤(英)家・老川家・田口新吉氏収集	平成 6. 3
34	諸家Ⅴ	平成 7. 3
35	鈴木(庸)家	平成 8. 3
36	小室家	平成 9. 3
37	小林(茂)家	平成10. 3
38	榎本家・八塩家・勝音寺	平成11. 3
39	西川家(その1)	平成12. 3
40	西川家(その2)	平成13. 3
41	森泉家	平成14. 3
42	諸家Ⅵ	平成15. 3
43	小池氏収集・小林(正)家	平成16. 3
44	銚子口区有・飯野家	平成17. 3
45	岸田氏収集	平成18. 3
46	湯本家	平成19. 3
47	坂本家・高橋(周)家	平成20. 3
48	諸家Ⅶ	平成21. 3
49	新井(佯)家(1)	平成22. 3
50	川田氏収集	平成23. 3
51	新井(佯)家(2)	平成24. 3
52	戸谷家	平成25. 3
53	諸井(三)家	平成26. 3
54	諸家Ⅷ	平成27. 3
55	飯塚家	平成28. 3
56	黒田(小)家・諸家Ⅸ	平成29. 3
57	青木家	平成31. 3
58	諸家Ⅹ	令和 2. 3
59	古沢家(1)	令和 3. 3

2 埼玉県行政文書総目録(簿冊目録)

1	第1集(明治元年～昭和21年完結)	昭和44.12
2	第2集(知事部局、昭和22～43年完結)	昭和58. 5
3	第3集(知事部局、昭和44～50年度完結)	昭和63. 3
4	第3集(同上別編、年度順目録)	昭和63. 3
5	第4集(知事部局、昭和51～52年度完結)	平成 1. 3
6	第5集(知事部局、昭和53～55年度完結)	平成 5. 3
7	出先機関編Ⅰ	平成 4. 3
8	埼玉県教育委員会行政文書総目録 第1集	昭和62. 3
9	埼玉県立学校文書総目録 第1集	昭和62. 3

3 埼玉県行政文書件名目録

1	産業編	昭和45.10	11	地理編Ⅱ	昭和56.12
2	県治編Ⅰ	昭和47. 2	12	地理編Ⅲ	昭和58. 3
3	県治編Ⅱ	昭和47.12	13	社会編Ⅰ	昭和60. 3
4	県治編Ⅲ	昭和49. 3	14	官房・庶務編Ⅰ	昭和61. 3
5	社寺編	昭和51. 2	15	官房・庶務編Ⅱ	昭和62. 3
6	学務編Ⅰ	昭和52. 1	16	県報編Ⅰ	平成 1. 3
7	学務編Ⅱ	昭和53. 3	17	県報編Ⅱ-1	平成 2. 3
8	学務編Ⅲ	昭和54. 3		県報編Ⅱ-2	平成 2. 3
9	会計編	昭和55. 3	18	土木編Ⅰ	平成 3. 3
10	地理編Ⅰ	昭和56. 3	19	土木編Ⅱ	平成 4. 3

4 図書目録

1	埼玉県立文書館蔵書目録	昭和60. 3
2	埼玉県立文書館増加図書目録	昭和59年度
3	同	昭和60～61年度
4	同	昭和62～平成2年度

5 収蔵地図目録

1	市町村作成地図目録Ⅰ	平成 8. 3
2	埼玉県作成地図目録Ⅰ	平成 9. 3
3	カラーマイクログフィルム撮影地図目録Ⅰ	平成10. 3
4	省庁作成地図目録Ⅰ	平成11. 3
5	省庁作成地図目録Ⅱ(建設省国土地理院)	平成12. 3

6 各種目録・報告書

1	埼玉県地方金融史料目録	昭和50. 3
2	埼玉県古文書所在確認調査目録	昭和53. 2
3	埼玉県寺院聖教文書遺品調査報告書	昭和59. 3
4	埼玉県神社関係古文書調査報告書	平成 2. 3
5	埼玉県関係行政文書件名目録	戦中戦後期編Ⅰ
6	同	戦中戦後期編Ⅱ
7	同	戦中戦後期編Ⅲ

7 埼玉県史料叢書

1	埼玉県史料 一	平成 6. 3
2	同 二	平成 7. 3
3	明治期産業土木史料	平成 8. 3
4	埼玉県史料 三	平成 9. 3
5	同 四	平成10. 3
6	明治大正期知事事務引継書 一	平成11. 3
7	埼玉県史料 五	平成13. 3
8	栗橋関所史料 一 御関所御用諸記Ⅰ	平成14. 3
9	同 二 同 Ⅱ	平成15. 3
10	明治大正期知事事務引継書 二	平成16. 3
11	同 三	平成17. 3
12	入間・熊谷県史料 三	平成18. 3
13	同 四	平成19. 3
14	同 一	平成20. 3
15	同 二	平成21. 3
16	栗橋関所史料 三 御関所日記書抜Ⅰ	平成22. 3
17	古代・中世新出重要史料 一	平成23. 3
18	栗橋関所史料 四 御関所日記書抜Ⅱ・御用留Ⅰ	平成24. 3
19	栗橋関所史料 五 御用留Ⅱ・御関所日記	平成25. 3
20	中世新出重要史料 二	平成26. 3
21	埼玉県布達集 一	平成27. 3
22	埼玉県布達集 二	平成28. 2
23	埼玉県布達集 三	平成29. 2
24	埼玉県布達集 四	平成30. 2
25	小室家文書 一	平成31. 2
26	埼玉新聞社撮影戦後報道写真 ーフィルムのなかの埼玉 1947-1964ー	令和 2. 2
27	小室家文書 二	令和 3. 2

8 その他

1	埼玉人物事典	平成10. 2
---	--------	---------

9 定期刊行物

1	要覧 第1～38号	昭和58～令和2年度	年刊
2	文書館紀要 第1～34号	昭和60～令和2年度	年刊

Ⅲ 参考資料

1 収蔵資料内訳

1 行政文書

埼玉県行政文書のうち、重要文化財に指定されている地方自治法施行以前（戦前期）の7,971冊を、当時の整理体系である部別に各時代ごとの冊数を示した。

部 名（分類項目）	明治期	大正期	昭和期	計	件 名 目 録
中 央 令 達	276	—	—	276	官房・庶務編 I～II
管 下 令 達	106	—	—	106	
旧藩県引継書類	11	—	—	11	
官 房 部	170	156	69	395	
庶 務 部（1）	272	—	—	272	
人 事 部	—	—	69	69	県治編 I～III
統 計 部	—	—	40	40	
県 治 部	452	233	—	685	
会 議 部	63	—	—	63	
地 方 財 政 部	55	—	—	55	
地 方 部	—	7	362	369	社寺編
庶 務 部（2）	—	1	99	100	
兵 事 部	38	28	18	84	
社 寺 戸 籍 部	113	62	—	175	学務編 I～III
社 寺 部	—	—	102	102	
学 務 部	232	281	426	939	
社 会 部	—	21	50	71	社会編 I
土 木 部	719	604	613	1,936	土木編 I～II
計 画 部	—	—	10	10	地理編 I～III
地 理 部	262	242	146	650	
勸 業 部	53	—	—	53	
農 務 部	233	226	245	704	産業編
蚕 糸 部	—	—	102	102	
林 務 部	—	—	44	44	
配 給 部	—	—	8	8	会計編
商 工 務 部	41	78	174	293	
産 業 組 合 部	—	—	25	25	
国 費 部	126	—	—	126	会計編
地 方 費 部	29	15	44	88	
用 度 部	21	—	—	21	
県史誌編纂資料	48	1	—	49	その他
そ の 他	4	2	44	50	
計	3,324	1,957	2,690	7,971	

2 古文書

収蔵している古文書のうち、利用公開に供しているものを、武家、寺社、村方、団体、個人、収集の6つに分類し、文書群の名称、旧所在地、点数、受入区分などを記した。目録欄の数字は既刊の収蔵文書目録の号数を示している。

(1) 武家文書（25件・4,612点）

指定	文 書 名			文書旧所在地	受入点数	受入	目録		神山氏収集忍藩家中 野坂家	行田市	36	寄贈	42
県	赤	堀	文 書	群馬 県	2	購入	16		池田氏収集岡部藩 安部家	深谷市	70	寄託	42
県	安	保	文 書	埼玉 県	37	購入	21		岡部藩安部家家中 高橋家	深谷市	199	寄贈	21
県	平	岩	文 書	愛知 県	2	購入・編入	16		岡 部 藩 主 安 部 家	深谷市	547	寄贈	42
県	三	戸	文 書	兵庫 県	2	寄贈	21		旗 本 稲 生 家	坂戸市	1,970	寄託	5・56
県	岩槻藩大岡家儒者 児玉南柯関係			さいたま市	146	寄託	8		幕府鉄砲方 増木家	東松山市	134	寄託	21
	岩槻藩大岡家家中 田口家			さいたま市	62	寄託	8		幕 臣 佐 藤 家	加須市	71	寄託	42
	幕 臣 久保（應）家			さいたま市	7	寄託	42	町	伊奈家家臣 杉浦家	松伏町	203	寄託	21
	幕 臣 黒 沢 家			さいたま市	8	寄贈	42		出羽米沢藩上杉家家中 島津家	山形 県	43	寄贈	48
	幕 臣 遠 山 家			さいたま市	18	寄贈	21		天野氏収集但馬国豊岡藩 下村家	兵庫 県	197	寄贈	48
	水戸家家中 飯田（敏）家			さいたま市	5	寄贈・寄託	54		長門萩藩毛利家家中 井原家	山口 県	334	寄託	48
	根 岸 （ 浩 ） 家			さいたま市	3	寄贈	42		旗 本 加 藤 家	東京都	36	寄贈	58
	忍藩阿部家家中 門多家			行田市	166	寄贈	42		幕 臣 山 本 家	北海道	314	寄贈	58

(2) 寺社文書（28件・23,022点）

指定	文 書 名		文書旧所在地	受入点数	受入	目録							
市	榎本家（旧神明寺）	さいたま市	1,449	寄託	38			金 剛 院	加須市	9	編入	8	
市	玉 蔵 院	さいたま市	306	寄託	16			大 願 寺	加須市	201	寄託	16	
	正 樹 院	さいたま市	24	寄託	34			龍 花 院	加須市	272	寄託	21	
県	清 河 寺	さいたま市	47	寄託	8			市 龍 興 寺	加須市	52	寄託	21	
	土屋家（旧土蔵坊）	さいたま市	925	寄託	27			市 忠 恩 寺	白岡市	13	寄託	8	
市	西角井家（氷川神社旧神主）	さいたま市	11,182	寄託	20			市 勝 音 寺	日高市	600	寄託	38	
県	法 華 寺	さいたま市	352	寄託	8			市 川 家（旧万人坊）	川越市	3	寄託	34	
市	武 笠 神 主 家	さいたま市	304	寄託	8			八 塩 家（旧林蔵院）	川越市	2,048	寄託	38	
県	明 星 院	桶川市	927	寄託	28			相馬家（旧山本坊）	毛呂山町	729	購入	16	
	加藤（金）家（旧蓮華院）	桶川市	6	寄贈	34			安部家（旧宝珠院）	深谷市	361	寄託	34	
県	金子家（旧不動院）	春日部市	33	寄贈	16			大 栄 寺	坂戸市	67	寄贈	16	
市	北 野 天 神 社	所沢市	2,174	寄託	54			町 小 杉 梅 園 神 社	越生町	28	寄託	16	
市	旧 安 穏 寺	熊谷市	10	寄託	42			町 広 正 寺	嵐山町	763	寄託	27	
	御正山家（旧東陽寺）	熊谷市	44	寄託	34			観 音 寺	松伏町	93	寄託	21	

(3) 村方文書（200件・381,799点）

指定	文 書 名			文書旧所在地	受入点数	受入	目録								
北足立															
市	会	田	家	さいたま市	7,725	寄託	6		小	山	家	さいたま市	11	寄贈	54
	市	厚	沢	家	さいたま市	2,222	寄託	23	島	田	家	さいたま市	234	寄贈	58
	市	植	田 谷 本	村	さいたま市	24	寄託	21	白	田	家	さいたま市	263	寄贈・寄託	54
		老	川	家	さいたま市	637	寄託	33	白	田 (絹)	家	さいたま市	11	寄託	54
		大	塚	家	さいたま市	450	寄託	16	新	藤	家	さいたま市	700	寄贈	42
		大	久 保	家	さいたま市	5	寄贈	54	田 中 (恵)	家	さいたま市	2	寄贈	54	
		片	平	家	さいたま市	29	寄贈	54	中 村 (靖)	家	さいたま市	1	寄贈	48	
	市	小	島	家	さいたま市	627	寄託	8	市 坂	東	家	さいたま市	936	寄託	19
								市 浦	和 宿 本 陣 星 野	家	さいたま市	19	寄託	8	

市 市 市	武笠（寛）家	さいたま市	2,022	寄託	23	程塚家	さいたま市	1	寄贈	42			
	武笠（昇）家	さいたま市	328	寄託	16		星野家	さいたま市	10	寄託	54		
	若谷家	さいたま市	2,912	寄託	23		古田島家	さいたま市	14	寄贈	54		
	藤井家	鴻巣市	581	寄贈	5		町田（和）家	さいたま市	9	寄贈	54		
	本田氏収集田中屋運送店	上尾市	27	寄贈	34		鈴木（庸）家	川島町	11,073	寄託	35		
	友光家	上尾市	47	寄贈	8		中村家	川島町	1	寄贈	21		
	畑家	上尾市	12	寄贈	8		新井（佻）家	吉見町	31,032	寄託	49・51		
	古川家	上尾市	23	寄贈	58		大野（正）家	吉見町	138	寄託	48		
	矢部（み）家	上尾市	28	寄贈	8		金子家	吉見町	1,051	寄託	48		
	西川家	志木市	14,722	寄託	39・40		鈴木（芳）家	吉見町	2,923	寄託	11		
	高橋（米）家	桶川市	33	寄贈	54		旧内山家	吉見町	64	購入	48		
	武笠（幸）家	桶川市	108	寄贈	34		小林（政）家	滑川町	172	寄贈	54		
	加藤家	伊奈町	2,489	寄託	5		福島（卓）家	東秩父村	156	寄託	16		
	菊池家	伊奈町	86	寄託	48		秩父市	新井家	秩父市	3,386	寄託	7	
	斎藤（英）家	伊奈町	1,730	寄託	33			新斎藤（古）家	秩父市	13	寄贈	21	
	平川家	伊奈町	1,865	寄託	12			福島（總）家	秩父市	588	寄託	48	
	入間市	奥貫家	川越市	3,437	寄託			28	逸見家	皆野町	30	寄託	8
		松橋家	川越市	11	寄託			48	若林家	皆野町	228	編入	16
		三上家	川越市	18	寄贈		34	黒沢（新）家	小鹿野町	81	寄贈	54	
		小岩井村	飯能市	15	編入		8	児玉市	戸谷家	本庄市	8,067	寄託	52
		町田家	飯能市	284	寄贈		21		萩原氏収集稲沢村	本庄市	687	寄贈	48
井上家		坂戸市	4,350	寄託	28	八須家	本庄市		36	寄贈	54		
木下家		坂戸市	16	寄託	34	諸井家	本庄市		855	編入	4		
林家		坂戸市	10,698	寄託	22	諸井（興）家	本庄市		514	寄贈	27		
福島（圭）家		坂戸市	358	寄託	8	諸井（三）家	本庄市		8,980	寄託	53		
高澤家		鶴ヶ島市	11	寄贈	54	金井家	美里町		7	寄託	21		
田中家	鶴ヶ島市	1,780	寄贈	19	岡本氏収集十条村	美里町	816		寄贈	54			
堀口家	日高市	1,700	寄託	17	浅見家	神川町	2,451		寄託	9			
岡崎家	狭山市	61	寄贈	58	川鍋家	神川町	847		寄贈	21・58			
荒井（秋）家	毛呂山町	5	寄託	34	高橋（周）家	神川町	4,874	寄贈	47				
伊藤家	毛呂山町	487	寄託	34	松原家	神川町	795	寄託	27				
伊理家	毛呂山町	38	寄託	34	岩田家	上里町	1	寄贈	54				
大野（孝）家	毛呂山町	6	寄贈	34	大里市	青木家	熊谷市	11,774	寄贈	57			
滝ノ入区	有毛呂山町	434	寄託	34		今井家	熊谷市	681	寄託	54			
平山家	毛呂山町	4,018	寄贈	3		久保家	熊谷市	3,649	寄託	14			
村本家	毛呂山町	105	寄贈	54		黒田（小）家	熊谷市	6,060	寄託	56			
比企市	坂本家	東松山市	3,716	寄託		47	長野家	熊谷市	222	寄贈・寄託	34		
	広野区	嵐山町	276	寄託		16	高橋（泰）家	熊谷市	1744	寄託	54		
	荒井（辰）家	小川町	134	寄贈		16	中村（宏）家	熊谷市	707	寄贈	42		
	小川町穀仲間	小川町	16	編入		8	野中家	熊谷市	12,256	寄託	7・58		
	大野家	ときがわ町	379	寄託		16	東家	熊谷市	315	寄贈	16		
	小室家	ときがわ町	7,622	寄贈		36・56	吉場氏収集平塚新田	熊谷市	196	寄贈	34		
	野口家	ときがわ町	2,015	寄託	18	平山（小）家	熊谷市	2,026	寄贈	15			
	森田家	ときがわ町	8,114	寄託	18	松岡家	熊谷市	4,815	寄託	24			
	石黒家	川島町	3	寄託	21	茂木家	熊谷市	323	寄贈	54・58			
	猪鼻家	川島町	2,993	寄贈	19	吉田（市）家	熊谷市	31	寄贈	16			
梅澤家	川島町	17	寄託	54	長嶋家	熊谷市	3,040	寄託	24				
長谷氏収集角泉村	川島町	3	寄贈	34									

県	木村家	川島町	1,399	寄贈	48
	道祖土家	川島町	26	寄託	8
	飯塚家	深谷市	10,328	寄贈	55・58
	宇野家	深谷市	3,352	寄託	13
県	長谷部家	深谷市	15	寄託	16
県	持田（英）家	深谷市	1,253	寄託	8
	持田（文）家	深谷市	248	寄贈	8
	吉野家	深谷市	303	寄贈	16
	雨宮家	寄居町	135	寄贈	54
北埼玉	新田家	寄居町	1	寄託	21
	江原家	鴻巣市	969	寄託	58
	倉川家	鴻巣市	92	寄贈	16
	武藤家	鴻巣市	23	寄贈	21
	正田家	行田市	93	寄贈	21
	長谷川家	行田市	1,635	寄託	17
	長谷川（周）家	行田市	8	寄贈	54
	湯本家	行田市	11,847	寄託	46
	大熊家	加須市	4,531	寄託	13
	川島家	加須市	1,434	寄託	29
	新井（義）氏収集 岡村家	加須市	106	寄託	54
	田部井家	加須市	1,770	寄託	29
	河野家	加須市	83	寄贈	48
	岡田家	加須市	4	寄贈	34
	小林（茂）家	加須市	7,614	寄託	37
	田代家	加須市	3	寄贈	21
	岡戸家	羽生市	32	寄贈	8
	黒田家	羽生市	239	寄贈	48
	斎藤（治）家	羽生市	307	寄託	21
	清水家	羽生市	47	寄贈	21
	根岸（一）家	羽生市	55	寄贈	21
	掘越（哲）家	羽生市	158	寄託	54
	三村家	羽生市	68	寄託	21
南埼玉	大柴家	さいたま市	129	寄贈	48
	勝田家	さいたま市	160	寄託	8
	関口氏収集 鹿室村	さいたま市	42	寄贈	21
	関根家	さいたま市	104	寄贈	8
	多ヶ谷家	さいたま市	172	寄贈	54
	吉田（愛）家	さいたま市	371	寄贈	8
	吉田（実）家	さいたま市	2,303	寄贈	15
	押田家	春日部市	4	寄託	21
	田中（恭）家	春日部市	3,257	寄贈	25
	銚子口区有	春日部市	3,235	寄託	44
	市中島家	春日部市	295	寄託	12

	堀越家	熊谷市	119	寄贈	42
	田尻氏収集 沼黒村	熊谷市	22	寄贈	48
	根岸家	熊谷市	5,193	寄託	2
	飯島家	熊谷市	963	寄贈	8
市	杉田家	熊谷市	984	寄託	27
	古沢家	熊谷市	13,214	寄贈	59
	春日部市教育委員会収蔵 根岸（浩）家	春日部市	974	寄託	25
	森泉家	春日部市	5,959	寄託	41
市	山口家	春日部市	1,388	寄託	25
	福井家	越谷市	119	寄託	16
	藤波家	越谷市	11	寄託	48
	内田（正）家	久喜市	937	寄託	27
市	大熊（正）家	久喜市	6,684	寄託	32
	飯野家	蓮田市	16,308	寄贈	44
	篠崎家	蓮田市	4,985	寄託	14
	鬼久保家	白岡市	3,606	寄託	15
	矢部（文）家	白岡市	320	寄託	16
	鈴木（侑）家	宮代町	14	寄贈	21
北葛飾	小島（栄）家	春日部市	1,268	寄託	30
	小林家	春日部市	2,634	寄贈	12
	中川家	春日部市	5,085	寄託	26
	土生津家	春日部市	6,322	寄託	10
県	増田（豊）家	春日部市	1,636	寄贈	30
	足立家	久喜市	1,391	寄贈	42・56
	相澤家	久喜市	2,549	寄託	6
	白石家	久喜市	6,000	寄託	9
市	田口（栄）家	久喜市	2,343	寄託	26
	千代田家	三郷市	47	寄贈	8
	遠藤家	幸手市	650	寄贈	8
	川田氏収集 旧幸手町立図書館	幸手市	395	寄贈	16
市	船川家	幸手市	2,572	寄贈	17
	増田（榮）家	幸手市	16	寄贈	54
	高崎家	吉川市	33	寄贈	21
	戸張家	吉川市	7	寄託	21
	長谷川（勇）氏収集 中曽根村	吉川市	518	寄贈	27
	藤井（昌）家	吉川市	7	寄贈	21
	吉住家	吉川市	33	寄贈	34
	大島有隣 関係	杉戸町	69	編入	8
町	大貫氏収集 大島新田	杉戸町	8	寄贈	34
	藤城家	杉戸町	2,361	寄託	30
	小林（正）家	松伏町	3,572	寄託	43
	鈴木（宗）家	松伏町	72	寄託	16
埼玉県外	稲葉家	東京都	34	寄贈	54
	吉野（利）家	千葉県	338	寄贈	54
	松井家	群馬県	21	寄贈	34

(4) 団体文書（8件・5,942点）

指定	文 書 名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	埼玉銀行	さいたま市	3,602	寄贈	金
	埼玉県蚕糸業協会	さいたま市	563	寄贈	16
	全金同盟埼玉地方金属	さいたま市	103	寄託	34
	見沼土地改良区	さいたま市	455	寄託	8

県	荒川右岸用排水土地改良区	川越市	74	寄託	21
	日本煉瓦製造株式会社	深谷市	756	寄託	21・42
	備前渠土地改良区	熊谷市	34	寄託	8
	粕壁小学校	春日部市	355	寄贈	54

(5) 個人文書（19件・2,272点）

	文 書 名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	黒木氏関係	さいたま市	18	寄贈	54
	小池（信）氏関係	さいたま市	95	寄贈	42
	白井氏関係	さいたま市	36	寄贈	54
	高野（作）氏関係	さいたま市	99	寄贈	48
	中原氏関係	さいたま市	280	寄贈	21
	韭塚氏関係	さいたま市	13	寄贈	16
	秦氏関係	さいたま市	68	寄贈	48
	初野氏関係	さいたま市	2	寄贈	54
	森末氏関係	さいたま市	74	寄贈	48

	岩崎氏関係	上尾市	8	寄贈	54
	岡安（邦）氏関係	鴻巣市	11	寄贈	34
	伊達氏関係	川越市	305	寄贈	21
	増島氏関係	川越市	529	寄贈	34
	二上氏関係	所沢市	21	寄贈	34
	荻野氏関係	志木市	124	寄贈	54
	深谷氏関係	志木市	1	寄託	54
	町田（勝）氏関係	鶴ヶ島市	45	寄贈	54
	前沢氏関係	栃木県	2	寄贈	34
	埼玉県令白根家関係	神奈川県	541	寄贈	27

(6) 収集文書（61件・31,011点）

指定	文 書 名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	荒井（精）氏収集	さいたま市	423	寄贈	16
	市川（芳）氏収集	さいたま市	6	寄贈	48
	薄田氏収集	さいたま市	1	寄贈	54
	兼子氏収集	さいたま市	52	寄贈	48
	小島氏収集	さいたま市	19	寄贈	54
	佐々木氏収集	さいたま市	81	寄贈	34
	中村（枝）氏収集	さいたま市	11	寄贈	54
	中山氏収集	さいたま市	18	寄贈	21・54
	林（正）収集	さいたま市	4	寄贈	21
	室氏収集	さいたま市	460	寄贈	48
	山口氏収集	さいたま市	25	寄贈	34
	弓削氏収集	さいたま市	41	寄贈	54
	笹本氏収集	上尾市	176	寄贈	54
	飯島（徳）氏収集	鳩ヶ谷市	777	寄贈	27
	藤繁氏収集	鳩ヶ谷市	18	寄贈	42
	前川氏収集	鳩ヶ谷市	24	寄贈	42
	渡氏収集	新座市	32	寄贈	54
	芝田氏収集	朝霞市	10	寄贈	34
	進藤（澄）氏収集	桶川市	4	寄贈	54
	吉田（猛）氏収集	川越市	73	寄贈	21
	岸田氏収集	川越市	7,926	寄贈	45
	大舘氏収集	所沢市	339	寄贈	48
	粕谷氏収集	所沢市	1	寄贈	54
	児玉氏収集	入間市	1	寄贈	54
	山下氏収集	鶴ヶ島市	156	寄託	21
	飯村（一）収集	秩父市	25	寄贈	48
	高野（新）氏収集	秩父市	1	寄贈	54
	阿部（泉）氏収集	吉見町	160	寄贈	54

	飯田氏収集	深谷市	373	寄贈	48
	河田氏収集	行田市	4	寄贈	34
	長谷川（宏）氏収集	行田市	203	寄贈	42
	田口（新）氏収集	行田市	1,229	寄贈	33
	橋本（明）氏収集	加須市	3,316	寄贈	31
	長瀬氏収集	羽生市	5	寄贈	34
	高野氏収集	越谷市	1	寄贈	34
	岡安（博）氏収集	久喜市	14	寄贈	54
	下境氏収集	久喜市	1	寄贈	34
	榎島氏収集	久喜市	47	寄託	48
	桑原氏収集	松伏町	269	寄贈	58
	文書館収集	埼玉県	123	寄贈・購入 編入	8・16 34
	埼玉資料室移籍	埼玉県	34	編入	8
	埼玉県教育史編さん室移籍	埼玉県	179	編入	16
	埼玉会館移籍文書	埼玉県	60	編入	21
	小池氏収集	群馬県	1,622	寄託	43
	新井（忠）氏収集	栃木県	6	寄贈・寄託	21
	川田氏収集	栃木県	11,916	寄贈	50
	飯島（一）氏収集	東京都	166	寄贈	42
	牛込氏収集	東京都	7	寄贈	58
	大西氏収集	東京都	52	寄贈	54
	荻原氏収集	東京都	96	寄贈	54
	大矢氏収集	東京都	15	寄贈	54
	大久保氏収集	神奈川県	26	寄贈	58
	手塚氏収集	神奈川県	1	寄贈	21
	長谷氏収集	神奈川県	6	寄贈	34・54
	福永氏収集	神奈川県	62	寄贈	54
	松井氏収集	神奈川県	1	寄贈	54
	森氏収集	神奈川県	1	寄贈	58

	井 上（ 善 ） 氏 収 集	熊 谷 市	41	寄贈	54
	野 口（ 泰 ） 氏 収 集	熊 谷 市	100	寄贈	42

	山 内 氏 収 集	神奈川県	13	寄贈	54
	渡 辺（ 悦 ） 氏 収 集	神奈川県	158	寄贈	48

（7）地図（ 6件 ・ 1,521点 ）

指定	文 書 名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	飯 島（進）氏 収 集 絵 図	さいたま市	677	寄贈	54
	漆 原 氏 収 集 地 図	熊 谷 市	100	寄贈	54
	西 村 家	深 谷 市	5	寄託	54

	坂 本 氏 収 集 地 図	行 田 市	1	寄贈	54
	石 川 氏 収 集 地 図	蓮 田 市	104	寄贈	54
	山 崎 氏 収 集 地 図	さいたま市	634	寄贈	54

3 地図

収蔵している地図を5つ、航空写真を2つの受入区分ごとにまとめ、さらに、その中を詳細に区分し、それぞれの枚数を示した。

資料の分類		枚数
埼玉県作成地図	全県管内図、土地企画、統計、産業・労働、農林、住宅都市、土木、商工、観光、水道、衛生、環境、警察、教育、企業、地理情報システム、地理環境情報システム、その他	6,432
	小計	6,432
市町村作成地図	63市町村作成地図 旧32市町村作成地図	23,271
	小計	23,271
国土地理院作成地図	2.5万分1地形図	10,442
	5万分1地形図	3,068
	1万分1地形図	586
	20万分1地勢図	583
	50万分1地方図	37
	国土基本図	1,005
	旧版1万分1地形図	644
	迅速測図	566
	迅速測図原図（明治前期手書彩色関東実測図）：復刻版	1,165
	5千分1東京図測量原図	36
	その他の一般図	88
	土地条件図	108
	土地利用図	524
	治水地形分類図	73
	その他の主題図	266
	小計	19,191
各種地図	国作成地図（国土地理院作成地図を除く） 県外行政機関作成地図 市販等の地図	1,857
	小計	1,857
冊子地図	国作成の冊子形地図 県作成の冊子形地図	633
	小計	633
埼玉全県航空写真	密着印画写真	21,678
	全体2倍引伸印画写真	2,411
	小計	24,089
国土地理院等撮影空中写真	国土地理院撮影空中写真	5,933
	埼玉県撮影空中写真	1,191
	群馬県撮影空中写真	43
	山梨県撮影空中写真	38
	埼玉県市町村撮影空中写真	8,594
	小計	15,799
合計		91,272

それぞれの地図は、旧版・復刻されたものを含む。

4 県史編さん資料

本資料群の中心的な資料である複写本 8,436 冊について、県内諸家、県外諸家に区分し、また、内容から記録、系図、旧幕府、近現代、文化・地理などに区分し、それぞれ代表的な資料を掲げた。

〔県内諸家〕		2,880 冊	〔記 録〕	906 冊
秩父郡三峰村三峯神社文書	148 冊		吾妻鏡（北条本）	52 冊
秩父郡大宮郷矢尾家文書	105 冊		香取古文書	40 冊
秩父郡秩父町秩父神社文書	63 冊		相州文書	26 冊
川越市農協古谷支店所蔵資料	41 冊		集古文書	23 冊
秩父郡中津川村幸島家文書	40 冊		武州文書	19 冊
足立郡芝村長徳寺文書	26 冊		智積院文書	6 冊
野村記録文書（北埼玉郡）	11 冊		長楽寺日記	3 冊
葛飾郡西大輪村迦葉院文書	11 冊		その他	737 冊
忍藩世川文書	8 冊			
比企郡鎌形村鎌形八幡神社文書	6 冊		〔系 図〕	158 冊
北埼玉郡騎西町玉敷神社文書	6 冊		武蔵七党系図	1 冊
埼玉郡川崎村御改革記録	5 冊		龍淵寺年代記	1 冊
入間郡川越町三芳野神社文書	3 冊		その他	156 冊
北葛飾郡鷺宮町鷺宮神社文書	3 冊			
秩父織物構造改善商工組合所蔵資料	3 冊		〔旧幕府〕	1,919 冊
入間郡扇町屋村粕谷義三文書	1 冊		家忠日記増補	25 冊
その他	2,400 冊		元禄郷帳、天保郷帳	6 冊
			関東筋川川御普請御用留	3 冊
			慶長大小分限并天正御旗本知行録	1 冊
			その他	1,884 冊
〔県外諸家〕	891 冊		〔近現代等〕	903 冊
高崎藩主大河内家文書	34 冊		公文録	60 冊
静岡県田方郡菰山町江川代官所文書	15 冊		公文雑纂	26 冊
信濃上田藩主松平家文書	14 冊		埼玉県職員録	15 冊
岡山藩池田文庫	14 冊		公文類聚	9 冊
山形県鶴岡藩主酒井家文書	12 冊		GHQ資料	331 冊
山梨県甲州文庫	12 冊		その他	462 冊
長野県岡谷蚕糸博物館文庫	11 冊			
長崎県島原市松平文庫文書	5 冊		〔文化・地理等〕	538 冊
中山道宿村大概帳その他（日光道中等）	8 冊		新編武蔵国風土記稿	244 冊
その他	766 冊		秩父順拝記	6 冊
			渡辺刀水旧蔵名家書簡	6 冊
			その他	282 冊
〔古 代〕	241 冊			
兵範記	25 冊			
その他	216 冊			

5 複製資料

マイクロフィルム（写真複写本）で全国から収集した埼玉関係資料の一覧である。原本の所在地により、館蔵と館外（県内・県外）に分けた。

（１）複写本

【館蔵・内訳略】	（計） 16,132 冊	前橋市立図書館所蔵松平大和守家文書（川越藩日記）	789 冊
【館外・県内採収】	（計） 3,474 冊	前橋市立図書館収蔵保岡嶺南日記	6 冊
県内寛永以前検地帳	73 冊	学習院大学史料館収蔵奥州棚倉藩主阿部家文書（忍藩関係）	161 冊
県内寺院聖教文書遺品調査	588 冊	慶応義塾大学情報センター古文書室所蔵埼玉関係文書	478 冊
県内神社関係文書調査	138 冊	鉄道博物館（旧交通博物館）所蔵鉄道院文書	28 冊
埼玉県会・埼玉県議会議事録	192 冊	旧国鉄中央鉄道学園所蔵文書	58 冊
埼玉県選挙関係文書	8 冊	国立公文書館内閣文庫所蔵埼玉県史料（府県史料）	31 冊
さいたま市氷川女体神社大般若經	3 冊	埼玉県統計書（明治10年～昭和18年）	160 冊
埼玉県職員録（旧県立浦和図書館所蔵）	17 冊	国立国会図書館所蔵青山文庫（根岸家蔵書）	123 冊
児玉南柯史料（旧県立浦和図書館所蔵）	14 冊	国文学研究資料館所蔵秋元家家中福井家文書	90 冊
さいたま市（旧大宮市）守屋家文書	9 冊	国文学研究資料館所蔵大河内家文書	44 冊
さいたま市所蔵行政文書	118 冊	国文学研究資料館収蔵掛川家文書	246 冊
さいたま市氷川神社東角井家文書	185 冊	国文学研究資料館収蔵祭魚洞文庫旧蔵文書	17 冊
さいたま市大島家文書	45 冊	国文学研究資料館所蔵酒巻村文書	1 冊
上尾市立図書館所蔵須田家文書	26 冊	国文学研究資料館所蔵府川家文書	4 冊
上尾市所蔵行政文書	60 冊	国文学研究資料館所蔵袋山村文書	2 冊
戸田市峰岸家文書	38 冊	国文学研究資料館所蔵山崎家文書	97 冊
所沢市北野天神社文書	39 冊	国文学研究資料館所蔵横田家文書	21 冊
川越市榎本家文書（榎本弥左衛門覚書）	3 冊	国文学研究資料館所蔵吉田家文書	33 冊
川越市喜多院文書	58 冊	国文学研究資料館所蔵埼玉県関係行政文書	134 冊
川越市立図書館所蔵行政文書	101 冊	東京大学史料編纂所所蔵埼玉関係文書	19 冊
坂戸市大宮住吉神社文書	13 冊	東京大学法学部法制史資料室所蔵埼玉県関係文書	112 冊
日高市高麗神社・高麗家文書	185 冊	東京都公文書館所蔵埼玉県関係行政文書	110 冊
日高市駒形神社旧社家岡野家文書	15 冊	横浜市立大学所蔵安保文書	1 冊
日高市町田家文書	2 冊	静岡市別符家文書	1 冊
越生町大宮神社旧社家森村家文書	45 冊	豊橋市美術博物館収蔵大河内家文書	221 冊
東松山市上野本八幡神社旧社家布施田家文書	80 冊	名古屋大学文学部所蔵真継家文書	18 冊
秩父市立図書館所蔵忍藩割役日記（松本家・高野家）	375 冊	小浜市立図書館所蔵酒井家文庫	184 冊
秩父市立図書館所蔵斉藤家文書	114 冊	関西学院大学図書館所蔵武蔵国酒造関係文書	2 冊
秩父市立図書館収蔵逸見家文書	16 冊	山口県文書館収蔵熊谷家文書	4 冊
秩父市立図書館所蔵行政文書	77 冊	上越教育大学所蔵渡辺家寄贈酒造関係文書	10 冊
秩父鉄道株式会社文書	356 冊	藤沢市金澤甚衛氏旧蔵文書	50 冊
秩父市立大滝小学校所蔵行政文書	30 冊	京都市左京区聖護院門跡文書	18 冊
本庄宿本陣田村家文書	30 冊	東大阪市専宗寺文書	1 冊
美里町関兵内供養塔塔内文書	1 冊	東京大学経済学部付属図書館所蔵土屋家旧蔵文書	19 冊
深谷市栗田家文書	9 冊	榛名町歴史民俗資料館保管一宮家（般若坊）文書	16 冊
深谷市（旧川本町）所蔵行政文書	60 冊	その他	19 冊
行田町史料	20 冊	【新聞・雑誌】	（計） 982 冊
越谷市所蔵行政文書	152 冊	埼玉新聞	565 冊
県立杉戸農業高校所蔵行政文書	32 冊	国立国会図書館所蔵埼玉関係新聞	132 冊
朝霞市内田家文書	7 冊	東京大学法学部明治新聞雑誌文庫所蔵埼玉関係新聞及び雑誌	285 冊
朝霞市奥住家文書	7 冊		
その他	133 冊	（２）影写本	
【館外・県外採収】	（計） 3,560 冊	【すべて館蔵・内訳略】	（計） 41 点
群馬県立文書館所蔵埼玉県関係行政文書	95 冊		
群馬県庁所蔵秩父事件史料	21 冊	（３）レプリカ	
高崎市立図書館所蔵松平右京大夫家文書（川越藩関係）	19 冊	【館蔵・内訳略】	（計） 212 点
館林市立図書館所蔵川越藩関係文書（秋元家・同家中岡谷家）	97 冊	【館外蔵・内訳略】	（計） 66 点

2 条例・規則

(1) 埼玉県立文書館条例(昭和 50. 3. 12 条例第 38 条)

(設置)

第 1 条 郷土についての歴史的価値のある文書及び記録並びに県の公文書その他必要な資料(以下「文書」という。)の収集及び管理を行うとともに、これらの活用を図り、もつて教育、学術及び文化の発展に寄与するため、埼玉県立文書館(以下「文書館」という。)をさいたま市浦和区高砂 4 丁目 3 番 18 号に設置する。

(業務)

第 2 条 文書館は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 1 文書の利用に関すること。
- 2 文書の収集、整理及び保存に関すること。
- 3 文書の調査及び研究に関すること。
- 4 文書の編さん及び刊行に関すること。
- 5 文書についての専門的な知識のけいもう普及に関すること。
- 6 その他文書館の設置の目的を達成するために必要な事業に関すること。

(職員)

第 3 条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

附 則

この条例は、昭和 50 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(昭和 58 年 3 月 9 日条例第 26 号)

この条例は、昭和 58 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 13 年 7 月 17 日条例第 54 号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成 14 年 12 月 24 日条例第 74 号)

この条例は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

(2) 埼玉県立文書館管理規則(昭和 50. 3. 31 教育委員会規則第 12 号)

(趣旨)

第 1 条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)第 33 条第 1 項の規定に基づき、埼玉県立文書館(以下「文書館」という。)の管理運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第 2 条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- 1 月曜日(その日が県民の日を定める条例(昭和 46 年埼玉県条例第 58 号)に規定する日に当たるときは、その翌日)
- 2 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)第 3 条第 1 項及び第 3 項に規定する休日
- 3 1 月 2 日及び同月 3 日並びに 12 月 29 日から同月 31 日まで
- 4 館内整理日(毎月末日)
- 5 特別整理期間(毎年春秋それぞれ 10 日以内)
- 2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長(以下「教育長」という。)の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(利用時間)

第 3 条 文書館の利用時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。

- 2 館長は、特別の事情があるときは、前項に規定する利用時間を変更することができる。

(文書の館内利用)

第 4 条 館内において文書館の文書(以下「文書」という。)を利用しようとする者は、利用票に氏名、住所、連絡先その他必要な事項を記載し、館長に提出しなければならない。

- 2 同時に利用できる文書は、特別の理由により館長が適当と認めた場合を除き、十点以内とする。

第5条 館長は利用者から求めがあった場合には、利用証を交付することができる。

2 利用証の交付を受けようとする者は、利用申込書に氏名、住所、連絡先その他必要な事項を記載し、館長に提出しなければならない。

3 利用証の交付を受けた者は、前条第1項の規定にかかわらず、利用票における住所及び連絡先の記載を省略することができる。

4 利用証の交付を受けた者は、利用証を亡失し、又はその住所若しくは氏名を変更した場合には、速やかに館長に届け出なければならない。

5 利用証は、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

(指定文書の利用)

第6条 埼玉県教育委員会(以下「教育委員会」という。)が特に指定する文書を利用しようとする場合は、別に定める手続きにより教育長の承認を得なければならない。

(文書の館外貸出し)

第7条 博物館、図書館、学校その他館長が適当と認めたものは、文書の館外貸出しを受けることができる。

2 文書の館外貸出しを受けようとするものは、文書館外貸出許可申請書を館長に提出し、文書館外貸出許可書の交付を受けねばならない。

3 文書の館外貸出期間は、30日以内とする。ただし、館長は、特に必要があると認めるときは、これを延長することができる。

(損害賠償)

第8条 利用者は、自己の責めに帰すべき理由により、文書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは文書を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。

(遵守事項及び館長の指示)

第9条 館長は、文書館の利用者の遵守事項を定め、及び文書館の管理上必要があるときは、利用者に対し、その都度適宜な指示をすることができる。

(入館の禁止等)

第10条 館長は、文書館の秩序を乱し、若しくは乱すおそれのある者の入館を禁止し、又はその者に対して退館を命ずることができる。

(文書の寄贈及び寄託)

第11条 文書館は、文書の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 文書館に、文書を寄贈しようとする者は文書寄贈申請書により、文書を寄託しようとする者は文書寄託申請書により、館長に申請するものとする。

3 文書館に、文書を寄贈した者に対しては文書受領証を、文書を寄託した者に対しては文書受託証を交付するものとする。

4 寄贈文書には、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記して、永くその芳志を伝えるものとする。

5 寄託文書は、文書館所蔵の文書と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。

6 文書館は、不可抗力による寄託文書の損害に対して、その責めを負わないものとする。

(地図センター)

第11条の2 地図の収集及び管理を行うとともに、その活用を図るため、文書館内に地図センターを設ける。

(事務)

第12条 文書館においては、次の事務を所掌する。

1 文書の利用に関すること。

2 文書の収集、整理及び保存に関すること。

3 文書の調査及び研究に関すること。

4 文書の目録及び史料集の編さん及び刊行に関すること。

5 文書の保存についてのけいもう及び奨励に関すること。

6 文書の利用者に対する指導及び助言に関すること。

- 7 文書に関する講習会、研究会、展示会等の開催に関すること。
- 8 研究報告書等の刊行に関すること。
- 9 刊行物の普及に関すること。
- 10 他の文書館その他の関係機関、団体等との協力に関すること。
- 11 文書の寄贈及び寄託に関すること。
- 12 郷土の歴史に係る教育に関すること。
- 13 運営協議会に関すること。
- 14 広報に関すること。
- 15 庶務に関すること。
- 16 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

(職及び職務)

第13条 文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、文書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

2 前項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主席学芸主幹	上司の命を受け、博物館法（昭和26年法律第285号）第4条第4項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
学芸主幹	上司の命を受け、博物館法第4条第4項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任学芸員	上司の命を受け、博物館法第4条第4項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
学芸員	上司の命を受け、博物館法第4条第4項に規定する事務に従事する。
主席司書主幹	上司の命を受け、図書館法（昭和25年法律第118号）第4条第2項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、図書館法第4条第2項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、図書館法第4条第2項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、図書館法第4条第2項に規定する事務に従事する。

3 前2項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。

技 師	上司の命を受け、技術に従事する。
事 務 嘱 託	上司の命を受け、特定の事務に従事する。

4 前3項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職 務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専 門 員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第14条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから教育委員会が命ずる。ただし、主席学芸主幹、学芸主幹、主任学芸員及び学芸員にあつては博物館法第5条に規定する資格を有する者のうちから、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあつては図書館法第5条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(運営協議会)

第15条 文書館に、その運営の円滑を図るため、運営協議会を置くことができる。

2 前項の協議会に関し必要な事項は、教育長が定める。

(事業計画及び事業報告)

第16条 館長は、あらかじめ、教育長の承認を得て、文書館の事業計画を定めるものとする。

2 館長は、文書館の事業について、毎月10日までに前月における概要を、年度終了後1月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第17条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附 則

1 この規則は、昭和50年4月1日から施行する。

2 (中略)

附 則 (平成20年6月24日教育委員会規則第23号)

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 この規則の施行の際現に改正前のそれぞれの埼玉県教育委員会規則の様式の規定に基づき作成されている用紙は、当分の間、使用することができる。

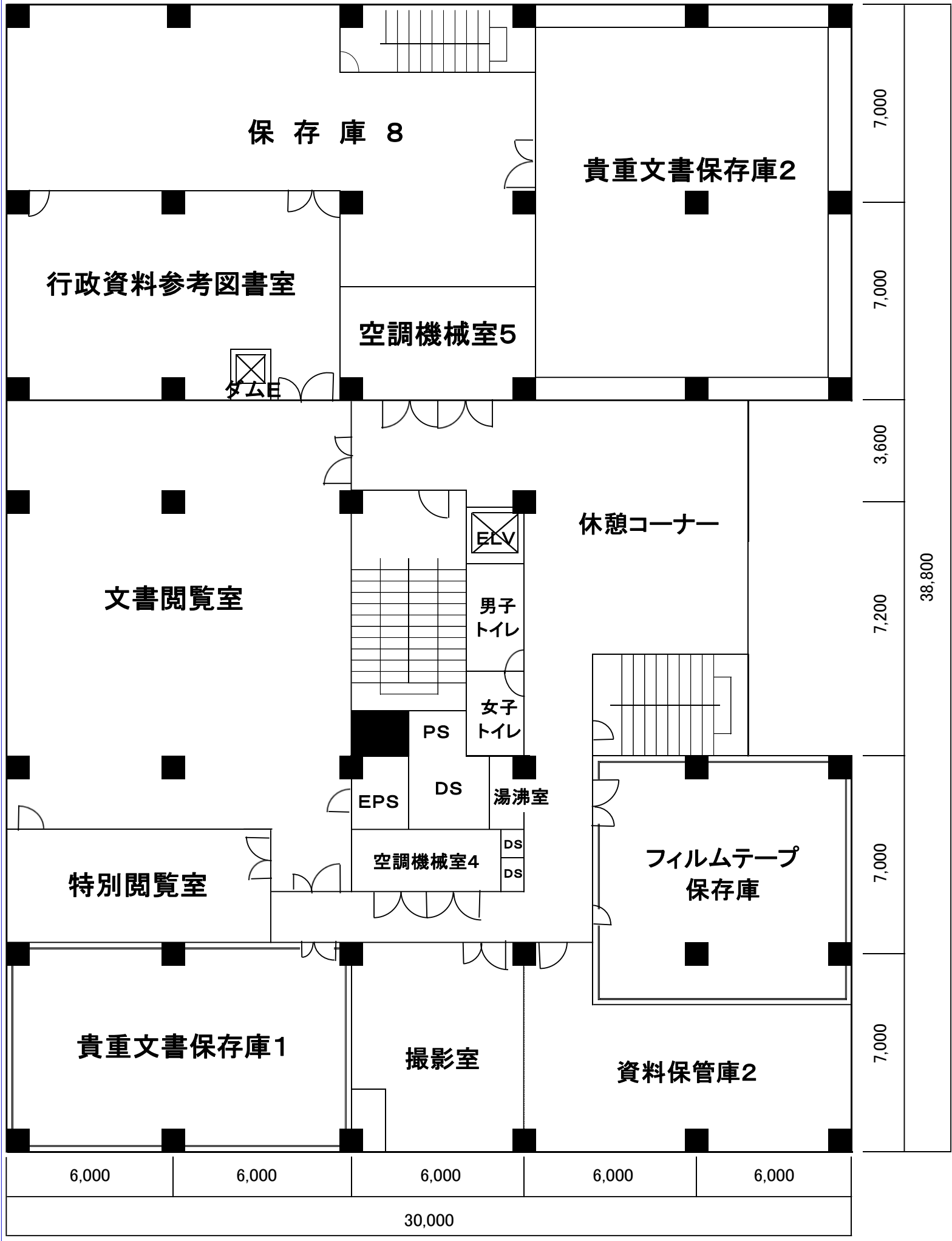
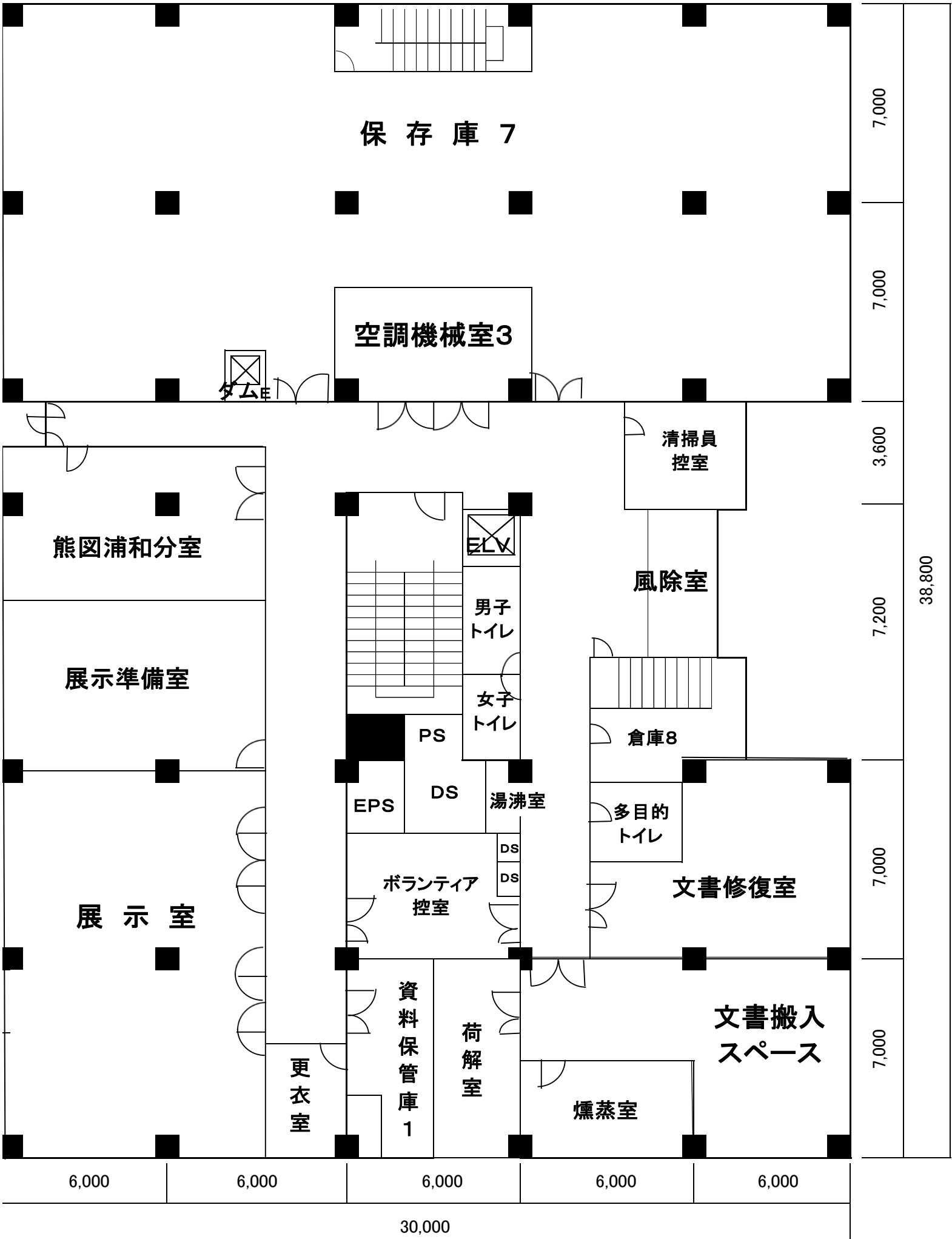
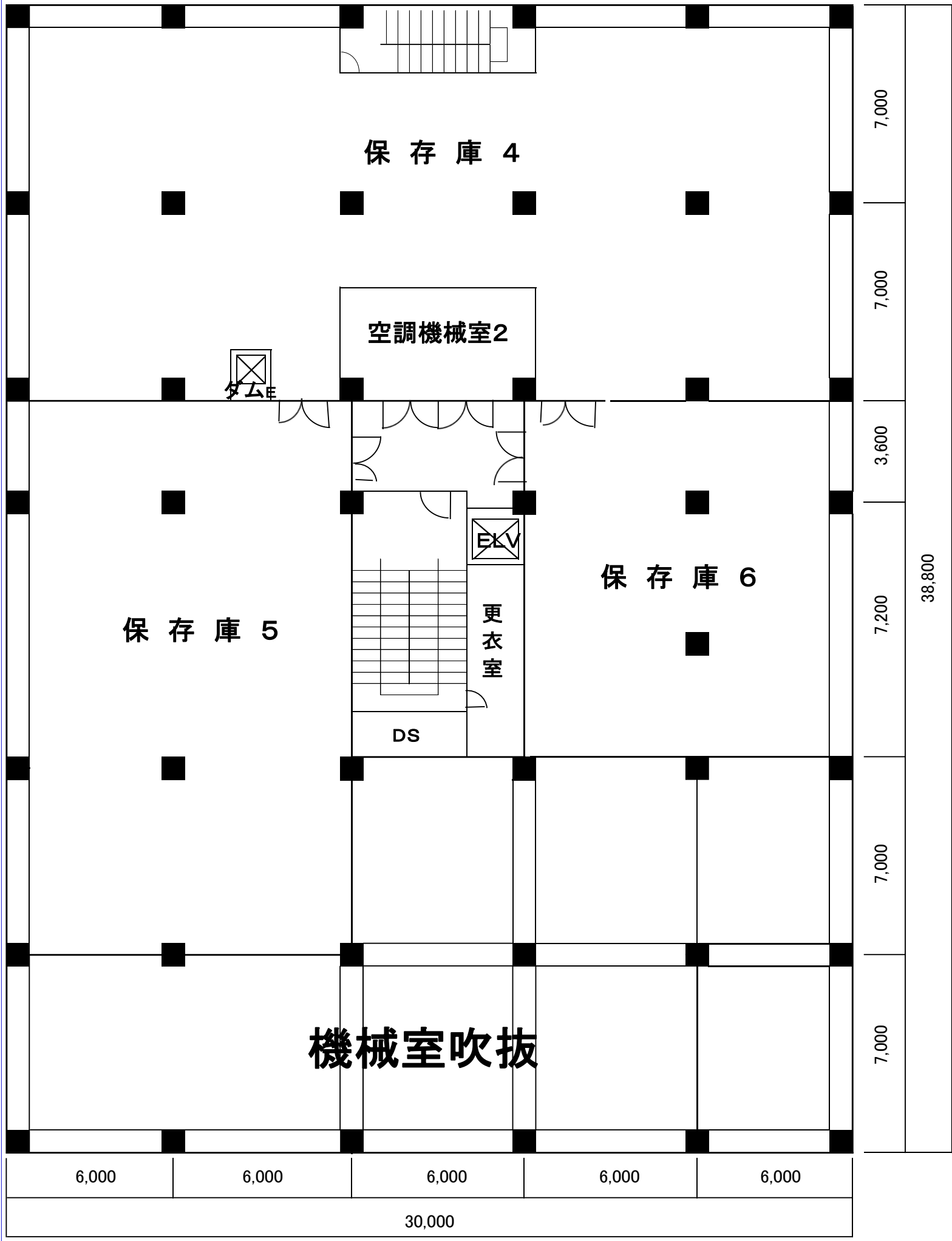
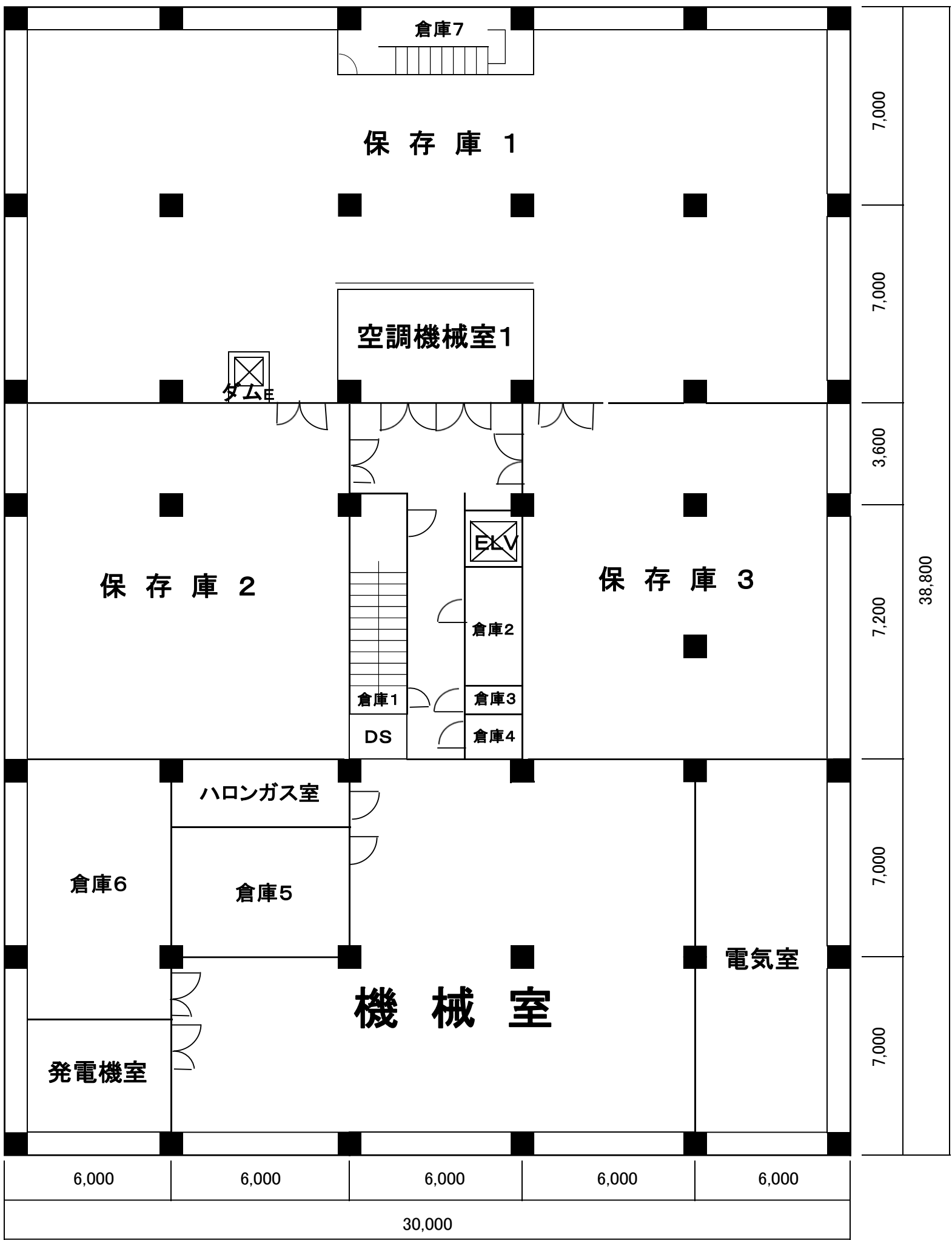
附 則 (平成24年3月27日教育委員会規則第9号)

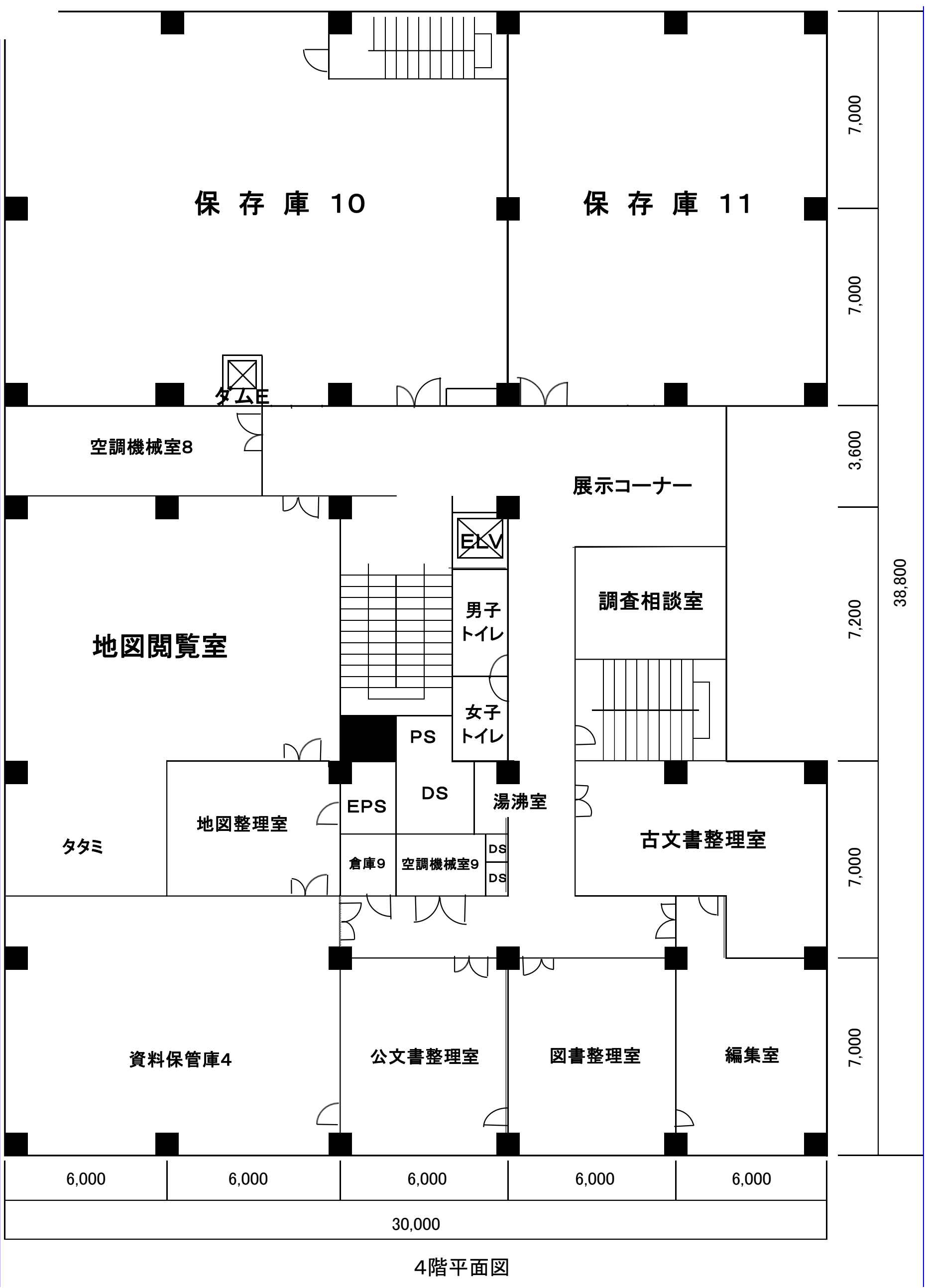
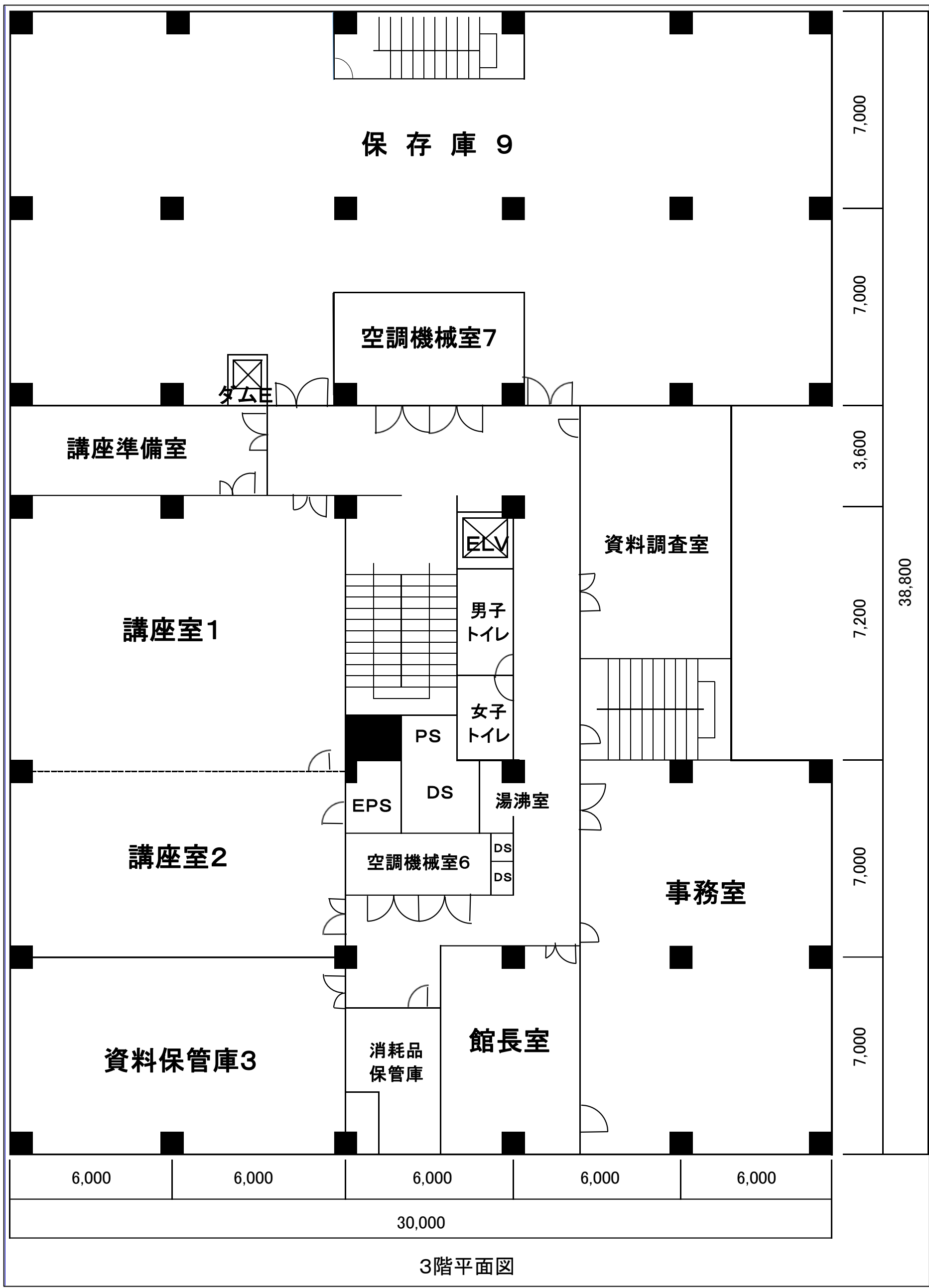
この規則は、平成24年4月1日から施行する。

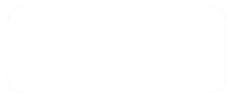
附 則 (平成31年3月15日教育委員会規則第2号)

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

3 各階平面図







埼玉県のマスコット「コバトン」

令和3年9月30日 発行

要 覧 第39号

発行 埼 玉 県 立 文 書 館

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 4-3-18

TEL 048-865-0112

FAX 048-839-0539

E-mail p6501121@pref.saitama.lg.jp

ホームページ

<https://monjo.spec.ed.jp/>